

令和6年度主要施策に関する

要 望 書

令和5年10月

広島県内陸部振興対策協議会

令和6年度主要施策に関する要望

平素より、内陸部地域の振興、発展に特段のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

我々、4市4町が結集する広島県内陸部振興対策協議会は、昭和42年の設立以来、半世紀以上にわたり、当該地域の繁栄と発展を促進するため、調査・研究・提案など、積極的な活動を展開し、徐々にではありますが着実な成果を挙げてまいりました。

しかしながら、内陸部市町の人口減少は一向に歯止めがかからず、特に若年層を中心とする人口流出を背景に医療・介護人材や産業の担い手は不足し、空き家や耕作放棄地が増加するなど厳しい状況に直面しています。加えて、物価高騰による企業、住民の負担増大、脆弱化する公共交通や財政基盤、近年多発する豪雨への対応など、解決すべき多くの課題を抱えています。

こうした中、県におかれましては、将来にわたり持続可能な中山間地域が実現できるよう、令和3年1月に策定された「第2期 広島県中山間地域振興計画」に基づく取り組みを着実に進められるとともに、物価高騰に直面する中小企業等への事業支援といった地域経済を支える取組など、さらなる連携のもと引き続き切れ目のない対策と支援の強化に期待するところでございます。

つきましては、別項のとおり提案をいたしますので、一層のご理解をいただきますとともに、令和6年度施策及び予算編成において、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本要望事項は、いずれも提案市町のみならず本協議会の総意として要望するものであり、その趣旨をご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

令和5年10月

広島県内陸部振興対策協議会
会長 下 森 宏 昭

目 次

重点要望項目一覧	1
市町最優先提案資料	3
総務局	11
1 広島県DX加速プランにおける全県的なDXの推進	
地域政策局	12
1 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
2 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	
環境県民局	14
1 観光振興の推進及び支援策の充実	
2 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	
3 その他の要望	
健康福祉局	18
1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	
2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	
3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	
4 社会経済情勢の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	
5 その他の要望	

商工労働局	23
1 観光振興の推進及び支援策の充実	
2 社会経済情勢の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	
3 その他の要望	
農林水産局	24
1 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
2 家畜伝染病対策を含む 2025 広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	
3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	
4 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	
5 その他の要望	
土木建築局	30
1 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
2 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
3 観光振興の推進及び支援策の充実	
4 中国自動車道の効果的な活用による地域振興	
5 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	
6 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	
7 その他の要望	
教育委員会	33
1 地域に根差した県立高等学校の存続を含めた教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	
2 その他の要望	
警察本部	35
1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	
(別紙一覧表)	36
国道・県道・河川等要望箇所一覧	

広島県に対する重点要望 項目一覧

【市町最優先提案事業】

市町名	路線・河川名	
府中市	都市計画道路栗柄広谷線	一級河川「芦田川」及び一般国道 486 号
三次市	一般国道 183 号	一般国道 375 号
庄原市	一般河川「成羽川」	一般河川「西城川」
安芸高田市	高規格道路「東広島高田道路」	急傾斜地「貴船地区」
安芸太田町	一般国道 191 号	一般県道弁財天加計線
北広島町	主要地方道千代田八千代線	広域営農団地農道 芸北第 3 期
世羅町	一般国道 432 号	主要地方道甲山甲奴上市線
神石高原町	一般国道 182 号	主要地方道吉舎油木線

【重点要望】

I. 安心な暮らしの実現に向けて

- 1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保
- 2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援
- 3 総合的・計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化
- 4 地域に根差した県立高等学校の存続を含めた教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実
- 5 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進
- 6 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化
- 7 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化
- 8 感染症対策及び支援策の充実強化

II. 地域産業の振興に向けて



- 1 観光振興の推進及び支援策の充実
- 2 家畜伝染病対策を含む 2025 広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実
- 3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実
- 4 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実

- 5 広島県DX加速プランにおける全県的なDXの推進
- 6 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実
- 7 中国自動車道の効果的な活用による地域振興

Ⅲ. 生活基盤の充実に向けて

- 1 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化
- 2 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化
- 3 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上

【府中市】

要望箇所	府中南北道路（都市計画道路栗柄広谷線）府中市栗柄町～広谷町	
	<p>【概要】</p> <p>本路線は、市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道、国道2号、松永港などへ最短でアクセスする重要な幹線路線である。</p> <p>本路線の道路改良により、流通の円滑化が図られるとともに車道と歩道の分離による小学生の通学や自転車通行の安全性の向上が期待される。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道福山西 IC 間、国道2号、松永港への交通快適性が大幅に向上する。 ・また、流通の円滑化により産業の活性化が図られ、市内から市外へ転出される方の歯止めとなる。 ・扇橋の架け替えにより現在の複雑な交差点が解消され、円滑な交通処理が可能となり、交通事故発生件数の減少が期待される。
		<p>【地元の声】</p> <p>運送コストの軽減や通勤時間短縮など、地域経済発展のために南北道路の早期完成をお願いします。</p> <p>(府中商工会議所要望書より)</p>
<p>府中南北道路「扇橋」の現況</p>		

要望箇所	一級河川「芦田川」及び一般国道486号	
<p>【概要】</p> <p>本河川は、平成10年及び平成30年7月豪雨で氾濫し、国道の冠水や家屋の浸水被害が発生した。</p> <p>河積の確保など治水安全度の向上を早期に図る必要がある。芦田川水系河川整備計画に基づく事業の早期完成をお願いするものである。</p> <p>また、この区間の国道486号は無歩道区間であり、非常に危険な区域である。河川改修に伴い、国道の改良工事の早期完成を要望する。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・国道486号の河川改修区間の無歩道が解消され、安心して歩行者、自転車の通行が可能となる。 ・前原橋は、架設から今年で57年が経過し老朽化している。幅員が拡がれば、交通の安全性が向上する。 	
	<p>【地元の声】</p> <p>浸水被害の軽減、国道486号の歩道整備、前原橋の幅員拡幅により安心してこの地域で暮らせることができるよう、早期の完成をお願いします。</p>	
		
<p>平成30年7月豪雨「芦田川」前原橋付近被災状況</p>		



【三次市】

要望箇所	一般国道 183 号 三次市十日市中（三次拡幅）	
<p>【概要】 本路線は、三次市の中心市街地を通過する主要幹線道路であり、円滑な交通処理機能と快適な道路空間の確保とともに良好な市街地形成に寄与することが求められる。 三次市の中心市街地の形成のため、Ⅰ期区間 400m、Ⅱ期区間 600mの道路改良事業について、早期完成をお願いする。</p>	<p>令和 5 年度事業費 250 百万円 用地買収、道路改良工事 【ストック効果】 三次市中心部における朝夕の通勤時間帯に発生する渋滞を解消し、国道 54 号及び中国縦貫自動車道三次 IC へのアクセス性向上を図る。 また、併せて歩行空間の整備を行うことで、安全安心な歩行空間を創造する。</p>	<p>Ⅱ期区間 三次警察署入口交差点付近</p> <p>Ⅰ期区間 三次駅前周辺</p>



要望箇所	一般国道 375 号 三次市日下町～作木町香淀（引宇根工区）、十日市南	
<p>①日下町～作木町香淀 【概要】 トンネル開通により安全性や交通の利便性が格段に向上している一方で、交通量の増加等により今まで以上に歩行者等の安全確保が重要となっているため歩道未整備区間の早期整備をお願いする。</p>	<p>令和 5 年度事業費 216 百万円 歩道及び法面工事 【ストック効果】 ・地元中学校通学路の安全確保 ・歩道整備により三次市中心部への通行が更に快適になる。</p>	<p>【トピックス】 地元中学校の通学路としても利用されている。歩行者の安全確保のためにも歩道未整備区間の早急な整備が必要である。</p>
<p>作木町引宇根地区</p>		<p>十日市南</p>
<p>②十日市南 【概要】 市内外の来訪者が頻繁に往来し、交通量が非常に多い区間である三次 IC から三次市街地間（十日市南）の早期歩道整備をお願いする。</p>	<p>令和 5 年度事業費 105 百万円 用地補償、用地買収 【ストック効果】 ・中国縦貫自動車道三次 IC と三次市街地を結ぶアクセス路線における歩行者の安全確保</p>	<p>【地元の声】 通学時には学生が通る箇所でもあり、安全性の確保のため歩道整備が必要と考える。 (地域住民保護者)</p>

【庄原市】

要望箇所	一級河川「成羽川」 庄原市東城町	
<p>【概要】 本河川は、庄原市東城町を縦断する河川であるが、平成 30 年 7 月の豪雨による氾濫で床上・床下浸水が多数発生している。特に、備中町・浜栄町・桜町地区は甚大な被害が発生しており、今後も、同様の豪雨による被害が懸念されるため、大橋から五反田橋の区間について一刻も早く改修されるよう要望する。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・増水時の橋梁の通行が確保されることにより、避難・防災活動の円滑が図られる。 ・地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規定住者の増加が期待される。 	
		<p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年 7 月の豪雨により成羽川が氾濫し、多くの家屋が床上浸水になる等、甚大な被害が発生しました。今後も、大雨による災害が発生する危険にさらされています。 <p>(平成 30 年 7 月 31 日 東城桜町上自治会要望)</p>
<p>庄原市東城町浜栄町地区</p>	<p>庄原市東城町桜町地区</p>	


要望箇所	一級河川「西城川」 庄原市西城町外	
<p>【概要】 庄原市西城地域から庄原地域を縦断する河川である西城川は、平成 30 年 7 月の豪雨により氾濫し、多くの被害が発生している。また、この度の令和 2 年 7 月豪雨でも冠水により、住家の床下浸水などの被害が発生しており、早期の河川改修を要望する。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 <p>【要望区間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄原市本町～高町 ・庄原市西城町（可愛橋）～川西町 	
		<p>【地元の声】 高町高取地区から川西町明賀地区に至る西城川において越水が多数発生し、水田等の農地の表土流失や土砂の流入等の被害が生じています。</p> <p>(平成 30 年 7 月 16 日 高自治振興区要望)</p>
<p>庄原市川西町</p>	<p>庄原市宮内町</p>	


【安芸高田市】

要望箇所	高規格道路「東広島高田道路」 安芸高田市向原町～吉田町	
<p>【概要】 東広島高田道路のうち向原～吉田間は現道の平面・縦断線形が悪く交通の隘路となっている。地域の発展・活性化を図るには当該区間の整備は不可欠であり、交通の難所の解消が地域間の連携、更には広域的な交流促進を進めることになる。 平成 17 年の事業化から 15 年以上が経過し、地域の期待も一層高まっていることから、早期の完成を要望する。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域間連携向上によるまちづくり支援 ・県中央域へのアクセス強化 ・道路線形、縦断勾配の不良区間解消 ・冬季における交通安全性の確保 	
<p>吉田町側</p> 	<p>向原町側</p>  <p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近では工事が目に見える形で進んできました。地域にとっても完成を心待ちにしている道路であり、完成後の更なる地域の発展を期待しています。（吉田町常友地区住民より） 	

要望箇所	急傾斜地「貴船地区」 安芸高田市吉田町吉田	
<p>【概要】 当該地区には高校・小学校などの教育施設や、保育所・幼稚園などが点在するが、土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定されており、土砂災害のおそれがあるため、生徒・児童の保護者及び住民から早期の対策が望まれている。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜地の崩壊から人命や公共施設、人家等への被害を防ぐ効果が期待できる。 ・地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規定住者の増加が期待される。 ・安心して勉学に専念できる。 ・荒天時保育所を移している（R 3 年度 7 日）が、その必要がなくなる。 	
 <p>安芸高田市吉田町吉田地区</p>	<p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去には高校裏の斜面が崩れたこともあり、小学校に子供を預ける親として不安に思う。一日でも早く安心して通学できる学校になってほしいと思っています。 <p style="text-align: right;">（吉田町吉田地区住民より）</p>	

【安芸太田町】

要望箇所	一般国道 191 号 安芸太田町 松原	
<p>【概要】 本路線は島根県益田市から広島市に至る陰陽を結ぶ広域経済活動や四季を通じた観光道路、さらには地域住民の生活基盤として重要な広域基幹道路である。豪雪地帯に指定されているこの箇所では最急道路勾配 10% を超える状況のため、冬季において交通渋滞を招き交通事故も多発しており、積雪時には峠を越えられず引き返した車両もいる。このようなことから道路状態が非常に悪く通行車両及び地域住民の不安を招いている。 本区間の改良により一年を通じて通行車両の安全を確保し、通行者や地域住民の不安を解消することとなる。</p>	<p>令和 5 年度事業費 41 百万円 用地測量、用地調査</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸北、益田市方面からの中国縦貫自動車道戸河内 IC 間の交通快適性が大幅に向上 ・中国縦貫自動車道戸河内 IC からの年間を通じて観光施設（スキー場、三段峡、深入山）へのアクセス向上 ・高速バス等の公共交通機関の定時制の確保 ・交通利便性向上により市内経済活性化に大きく寄与 ・緊急車両到着時間の短縮 	
<p>安芸太田町 松原地区</p>	<p>【地元の声】</p> <p>・道路改良の設計は完了しておりますが、未だ急勾配の区間が長く解消には至っておらず、不安は解消できておりません。当地区において最重要課題であるため用地交渉を進めて頂き早期整備を願います。 （松原自治会代表の声）</p>	
		


要望箇所	一般県道弁財天加計線 安芸太田町 土居	
<p>【概要】 当路線の起終点側は、線形は不良、幅員は極めて狭小であり、離合困難区間が多く残されている。地形は山側谷側共に急勾配な法面であり、落石、法面崩壊、路肩崩壊が度々発生している。異常気象時には通行規制が発せられ、路線内の集落（寺領地区）は孤立してしまう。 本区間の拡幅改良を実施することにより、異常気象時の通行規制が緩和されるとともに、当路線は通学路としても指定しているため、通学の安全確保にも寄与することとなる。</p>	<p>令和 5 年度事業費 236 百万円 トンネル工事</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前通行規制の緩和による孤立化の解消 ・寺領地区から国道 191 号へ避難、防災活動の経路確保 ・災害発生時、交通事故等による交通障害の低減 ・年間を通じて円滑な交通の確保 ・戸河内 IC 等へのアクセス向上による地域生産物の流通の効率化 ・路線バスの定時性等の安定した通行の確保 	
<p>安芸太田町 土居地区</p>		


【北広島町】

要望箇所	主要地方道千代田八千代線 北広島町畑	
<p>【概要】 主要地方道千代田八千代線については、平成26年2月に国道54号可部バイパス三入～大林間が開通し利便性が向上したことにより、広島市内から町内工業団地等への通勤者、荷役等の交通量が大幅に増加している。 しかし、安芸高田市境の北広島町側に狭隘かつ線形不良の未改良区間が残っており、離合が困難な状況である。 よって、早期整備を要望する。</p>	<p>令和5年度事業費 315百万円 道路改良工事、橋梁工事</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道54号と町中心部のアクセス改善 ・道路ネットワークの強化、交通処理の円滑化 ・離合困難箇所の解消、交通事故防止 ・観光交流の促進、物流の円滑化 ・路線バスの安定した運営 ・積雪時における安定した交通確保 	<p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路が狭いうえに、カーブがきつく普通車同士でも離合が難しく、危険を感じています。近年交通量も増え、これまで以上に危険性は増すと思います。早期の解消を望みます。 (北広島町南方住民より)
<div data-bbox="225 797 644 1093" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="443 1115 798 1155" data-label="Caption"> <p>畑地区</p> </div> <div data-bbox="671 797 1107 1093" data-label="Image"> </div>		

要望箇所	広域営農団地農道 芸北第3期 北広島町西宗～今田	
<p>【概要】 本路線は北広島町細見から溝口、都志見、西宗、今田へと北広島町を東西に横断連絡する広域農道であり、本路線の整備は、農産物の団地形成や広島広域都市圏地産地消を進める効率的な流通に資するとともに、地域住民の利便性の向上や経済及び文化の発展に大きく寄与する、本町にとっては非常に重要な路線となる。このため、西宗-今田間のトンネルの整備促進を図り、早期供用開始を要望する。</p>	<p>令和5年度事業費 510百万円 トンネル工事を実施</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農畜産物等のより効率的な流通 ・広島広域都市圏における野菜生産基地としての機能向上 ・豊平中心地域と千代田中心地域の移動時間の短縮 ・新たな公共交通の開発 ・経済、文化、医療、福祉、教育、観光等の発展・振興 	<p>【きたひろ野菜農業推進プラン】 ～芸北広域営農団地農道の活用と広島広域都市圏地産地消の推進～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町において販売額1億円を超える品目であるトマト、ミニトマト及び販売額1億円を目指すハウレンソウ、キャベツを重点品目とし、苗供給から生産、選果、集出荷体制の整備に芸北広域農道を活用して取り組みます。 (北広島町農業振興計画より要約)
<div data-bbox="225 1688 762 2056" data-label="Image"> </div>		

【世羅町】

要望箇所	一般国道 432 号 賀茂バイパス	
<p>【概要】</p> <p>本路線は、竹原市・三原市大和町方面や広島空港と世羅町市街地を結ぶ重要路線である。</p> <p>しかしながら、この区間は家が両脇に立ち並び、幅員が狭隘で急なカーブも数か所あるため車の交通や歩行者の安全性に支障をきたしている。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧道の交通量の減少により車や歩行者の安全性が大幅に向上 ・緊急車両到着時間の短縮 ・新たに生まれるバイパス道路脇の土地の活用による経済効果が期待される ・広島空港との流通の円滑化による市内経済の活性化に寄与 	
		
<p>国道 432 号 賀茂地区現況</p>		

要望箇所	主要地方道甲山甲奴上市線 世羅町赤屋	
<p>【概要】</p> <p>本路線は、中国縦貫自動車道庄原 I C や中国横断自動車道尾道松江線甲奴 I C、世羅 I C に連絡し、庄原市総領町と世羅町を結び生活に密着した重要な幹線道路である。</p> <p>しかしながら、本区間は未改良で、車同士の離合ができない区間が多く、通行に支障をきたしている。</p>	<p>令和 5 年度事業費 50.5 百万円 道路改良工事、用地買収</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の円滑化により、住環境の向上が図られ、地域活性化につながる。 ・車・歩行者の安全性が向上する。 ・緊急車両の通行時間が短縮し、住民の安心・安全が確保される。 	
		
<p>主要地方道甲山甲奴上市線 赤屋地区現況</p>		

【神石高原町】

<p>要望箇所</p>	<p>一般国道 182 号 神石高原町油木安田、井関</p>
<p>【概要】 本路線は山陽自動車道と中国縦貫自動車道を結び高速交通体系のネットワーク構成に大きく貢献する重要な路線で、集客・物流機能を併せ持ち、産業・観光面等に多様な効果をもたらし整備・充実は必要不可欠である。 本路線の改良要望区間は、幅員が狭隘かつ急カーブであり、大型車の通行に支障が生じている。本区間の改良により、流通の円滑化が図られるとともに安全性の向上が期待される。</p>	<p>(油木安田工区) 令和 5 年度事業費 36.5 百万円 用地買収 (井関工区) 令和 5 年度事業費 5.2 百万円 用地買収 【ストック効果】 ・大型車両の交通快適性が大幅に向上 ・通学時の安心・安全が確保される。 ・高速交通体系の機能が強化される。 ・安全で円滑な自動車交通が望め、地域に住む人々の生き生きとした生活が確保される。</p> <p>【地元の声】 ・大型車両の通行が多く、歩道が未整備で通学時に危険なため早期に改良を望みます。 (PTA 要望書)</p>
<p>神石高原町油木安田地区</p>	

<p>要望箇所</p>	<p>主要地方道吉舎油木線 神石高原町、長者原（トンネル）</p>
<p>【概要】 本路線の改良要望区間は、合併前の旧油木町と旧三和町を結ぶ合併周回道路であり、広域的行政及び地域住民の生産・流通・消費・生活のあらゆる分野で、重要な役割を担う主要な幹線道路である。 本区間の改良により、安全性と地域活性化の向上により地域振興が図られる。</p>	<p>令和 5 年度事業費 51 百万円 道路改良工事 【ストック効果】 ・トンネル改良により、車両の通行制限が解除され流通経路の拡大が期待できる。 ・離合困難箇所の解消、交通事故防止が図られる。 ・地域活性化の向上により地域振興が図られる。</p>
<p>起点側</p> <p>神石高原町長者原地区</p>	<p>終点側</p> <p>【地元の声】 ・朝夕の通勤の自動車、大型トラック等の交通車両が急増し、道路の幅員が狭いため、大型車と普通車の離合ができなため非常に危険です。 (町内の通勤者より)</p>

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
1	01 総務局	1 広島県DX加速プランにおける全県的なDXの推進	(1) DXの推進に向けたデジタル人材の育成・確保	<p>■DXの推進に向けたデジタル人材の育成・確保</p> <p>国を挙げてDXを推進する中、各自治体においてもデジタル技術を活用した施策の検討やデジタル人材の育成に取り組んでいるが、市町が個別に進める方法では、広域的課題に対する取組が進み難いことや、デジタル基盤の整備、人材育成における自治体間格差が生じる恐れがある。</p> <p>県におかれては、官民連携による全県的なDXを加速させるため、令和4年12月に「広島県DX加速プラン」を策定され、優良事例の発信やデジタル人材の育成に取り組まれているところであるが、県内のデジタル人材が偏在することのないよう、引き続き、各市町に対する技術的な支援をお願いするとともに、人材派遣等の支援をお願いする。</p>	協議会提案

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
2	02 地域政策局	1 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1) 鉄道ネットワークの維持充実	<p>■JR芸備線・JR木次線・JR福塩線の維持充実</p> <p>令和4年4月にJR西日本は、利用の少ないローカル線の具体的な見直し基準（輸送密度2,000人/日未満）を示し、JR芸備線・JR木次線・JR福塩線の一部区間の存続が危ぶまれている。</p> <p>県においては、国策としてネットワークを維持する必要があるとの考えを基に、全国知事会を通しての提言や国土交通大臣への要望等、尽力いただいているところである。</p> <p>本年4月21日、国会において「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律案」が可決、成立した。今回の法改正は、ローカル鉄道に関する議論や支援の枠組の創設及び拡充が中心となっているが、広島県知事の発言にもあるように、廃止、廃線を目的としたものにならないかと危惧している。</p> <p>引き続き、鉄道事業者と沿線自治体とのパイプ役となり、維持確保策のための取組を推進するとともに、県内市町を牽引していただくよう要望する。</p> <p>また、既存の鉄道は道路や港湾施設、空港滑走路等の交通インフラと同様に赤字が常態であり、鉄道のみ輸送密度により存廃が判断されるべきものではない。加えて、ローカル鉄道の一部区間を対象として議論を進めるのではなく、広域移動のほか、沿線地域のまちづくりや観光を含めた地域振興等、沿線地域全体の活性化といった視点も含めたネットワーク全体で議論が行われるべきと考えている。</p> <p>再構築協議会においては、国としてはあくまで中立的な立場から、データとファクトに基づき丁寧な合意形成に努めるとしているが、国が責任を持って交通インフラとしての鉄道を維持する取組を行っていただくよう要望を行っていただきたい。併せて、再構築協議会において、大量輸送性のみならず鉄道ネットワークの新たな価値や役割といった視点で議論が行われるよう、国への働きかけを要望する。</p>	01 府中市 02 三次市 03 庄原市 07 世羅町
3	02 地域政策局	1 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(2) 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	<p>■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化</p> <p>市域全体に集落が点在している中山間地域では、福祉的な視点で高齢者に配慮した公共交通が求められている。</p> <p>徒歩圏内の地域の小さな商店等が閉店となる中、高齢者の移動手段の確保は生活していく上で、必要不可欠なインフラとなっている。</p> <p>市では必要な路線を維持するため、定時定路線のバスとデマンド交通を組み合わせ、運行経費の節減に努めているが、全路線で採算割れとなっている。</p> <p>利用者の減少が続き、経営努力も限界に達していることから、赤字部分を業務委託料や補助金で補填している。</p> <p>多額の費用が必要なため、市町の実情に応じた運行経費補助額の引き上げ、また車両更新など設備投資に対する支援の拡充を要望する。</p>	04 安芸高田市
4	02 地域政策局	1 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(3) JR芸備線の安定運行の実現	<p>■JR芸備線の安定運行の実現</p> <p>JR芸備線は、多くの利用者が通勤や通学に利用しているが、荒天等による遅延や運休が頻繁に発生している。安定した運行がなされると、通勤や通学において安心して利用できないため、やむを得ず他の交通手段に切り替えたり、転居したりして更に芸備線離れが進んでしまう。</p> <p>JR芸備線が災害に強く、安定的に運行できるように、駅及び線路周辺環境整備を要望する。</p>	04 安芸高田市
5	02 地域政策局 【新規】	1 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(4) JR芸備線における鳥獣害対策の強化	<p>■JR芸備線における鳥獣害対策の強化</p> <p>現在JR芸備線では、動物による衝突事故や緊急停止が頻繁に発生し、ダイヤの遅延が常態化している状況である。</p> <p>安全な運行及び定時性を確保するため、侵入防止のための柵の設置や、高周波発生装置等の要望について、県が主導して進めていただきたい。</p>	04 安芸高田市

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
6	02 地域政策局	1 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(5) タクシーを活用した移動事業に関する支援	<p>■タクシーを活用した移動事業に関する支援</p> <p>安芸太田町の町内移動における廃止代替バスやデマンド交通は、年々利用が減少し、結果1人あたりの移動コストが増大している現状がある。</p> <p>このため、令和2年度からタクシーを活用した町内をどこでも定額で移動することができる「定額タクシー」制度を実施している。タクシーによる輸送支援は、利用者からの評価も高く、中山間地域にとって非常に有益な移動手段であり、最終的にタクシー輸送を柱に町の公共交通体系を確立させていきたいと考えている。</p> <p>神石高原町では、合併時21路線あった民間路線バスが現在3路線にまで減少した。廃止された路線には、高校生の通学に必要な路線もあったため、町営路線バスとして2路線を引き継いで運行している。</p> <p>また、廃止により拡大した生活交通の空白地帯をカバーするため過去には乗合タクシーや定時定路線のバス事業を実施してきたが、集落が点在する神石高原町では非効率になってしまい、利用者にとっても利便性の低い対策となっていた。</p> <p>こうした状況の改善を図るべく、平成29年度よりタクシー助成制度を導入し、利便性の向上と効率的・効果的な財政支出へ繋がったが、事業費総額は年々増加する傾向にあり、財源の確保が喫緊の課題となっている。</p> <p>タクシー助成制度は、中山間地域における路線バスの代替手段として高齢者の生活に欠かせないものであるが、国や県の補助メニューや特別交付税の対象として定められている路線バスやデマンド交通と違い、支援メニュー等が存在していない状況である。</p> <p>タクシー輸送を公共交通として位置づけ、地域公共交通の安定的確保に向け財政的な支援をお願いしたい。</p>	05 安芸太田町 08 神石高原町
7	02 地域政策局	1 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(6) 郊外路線のフィーダー化への対応	<p>■郊外路線のフィーダー化への対応</p> <p>国土交通省は地域間幹線補助路線に関する生産性向上の方針を示し、具体的な取り組みとして郊外路線のフィーダー化の検討が進んでいる。</p> <p>フィーダー化により、既存バス事業者は路線撤退となり路線継続のためには関係自治体で代替輸送を運行することとなる。規模を縮小する等、効率的な交通体系を検討することとなるが、分断化により補助要件を満たせず「地域間幹線補助」から外れることになる。また収益性の低い地域の運行となることから、補助及び収益部分が激減し、市町の負担が増大することが見込まれる。</p> <p>公共交通の維持に関しては、利用者の減少とニーズの多様化に対応するため、年々その負担額が増加傾向となっている。</p> <p>地域間幹線系統がフィーダー化されると、国の補助対象から外れることになり、現在の路線、便数を確保することは困難になると想定しており、新たな県の支援策を検討いただきたい。</p>	05 安芸太田町 06 北広島町
8	02 地域政策局	2 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	(1) 過疎対策事業債の財源確保	<p>■過疎対策事業債の財源確保</p> <p>過疎対策については、「過疎地域持続的発展の支援に関する特別措置法」が施行され、過疎地域における持続的発展を支援するため、人材の確保及び育成、雇用機会の拡充、住民福祉の向上などに全力で取り組むことが重要であるとされた。</p> <p>これまで、ハード・ソフト両面から積極的な過疎対策を講じてきたが、取り組むべき課題は山積しており、対応すべき事業に必要な現下の財政運営についても厳しい状況にある。</p> <p>引き続き、過疎地域において、特に重要な財源となっている過疎対策事業債については、過疎計画に掲げる過疎対策事業を着実に実施していくためにも、市町における必要額を確実に措置していただけるよう、国に対して強く働きかけていただきたい。</p>	01 府中市 08 神石高原町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
9	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(1) 神龍湖に漂流した流木や廃棄物等の除去及び効果的な水質浄化策	<p>■神龍湖に漂流した流木や廃棄物等の除去及び効果的な水質浄化策</p> <p>帝釈川ダムの建設によりできた神龍湖は、全長18kmに及ぶ渓谷「帝釈峡」の中心として、年間およそ16万人が訪れる一大景勝地となっている。</p> <p>県において令和5年度も予算措置をいただいているが、多発するゲリラ豪雨等により、流木や廃棄物等が漂着する状況が頻繁に生じており、景観及び観光業への影響が懸念されることから、定期的な撤去・処分の取り組みをお願いする。</p> <p>また、夏場のアオコ対策については、平成28年4月に学識経験者・広島県・中国電力(株)で構成する「帝釈川貯水池水質改善対策検討会」が設置され、これまでアオコ流出防止フェンスの設置、ダムのフラッシュ放流といった水質改善対策及び効果の検証が行われ、試験的に実施されていたフラッシュ放流について、昨年度、国土交通省の許可を受け洪水吐ゲートからの放流を実施いただいているところである。</p> <p>しかしながら、今年もアオコの発生が酷く、湖水の透明度の低下や貧酸素状態による魚の酸欠死等による悪臭等、帝釈峡の景観に大きな影響を与えており、一刻も早く水質改善に向けた対策を講じられるよう、引き続き中国電力(株)への働き掛けをお願いする。</p>	03 庄原市 08 神石高原町
10	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(2) 国定公園帝釈峡内のトイレの整備	<p>■国定公園帝釈峡内のトイレの整備</p> <p>庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、延長18kmの帝釈川流域とその下流の神龍湖及び天然橋「雄橋」に代表される全国有数の名勝地であり、令和5年は名勝指定を受け100年、国定公園の指定を受け60年と記念すべき年を迎えた。</p> <p>昨年5月に焼失した神龍湖駐車場トイレ及び、上帝釈第一・第二駐車場トイレについては、令和5年度整備完了と伺っている。</p> <p>また、断魚溪からマス池間のトイレ再築に向けた検討も進めいただいている。</p> <p>引き続き、第3駐車場トイレ及び三坂駐車場トイレについても早期に整備していただくよう要望する。</p>	03 庄原市 08 神石高原町
11	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(3) 国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備	<p>■国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備</p> <p>庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、遊歩道への落石や倒木により、平成8年から一部通行止め状態が続き、現在、迂回ルートを利用いただく対策を行っているが、帝釈峡固有の自然美豊かな渓谷を満喫できるコースとはいえず、来訪者数減少の一因となっており、地域振興に影響を及ぼしている。</p> <p>本市が誇る地域資源である帝釈峡一帯の地域振興を図るためにも、帝釈の魅力を感じられる新たな方策についての検討を進めてもらいたい。</p>	03 庄原市 08 神石高原町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
1 2	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(4) 国定公園「比 婆山連峰」の環境整 備	<p>■国定公園「比婆山連峰」の環境整備</p> <p>国定公園比婆山・吾妻山は、神話と自然の宝庫であり、初夏から紅葉時期にかけて多くの登山客に親しまれている。一方で、国定公園内には、危険な登山道や老朽化したトイレ等があり、利用者が安全で安心して利用できる施設整備が求められている。</p> <p>令和3年度に、立烏帽子駐車場のトイレを再築していただいたが、出雲峠のトイレについても来訪者が安心して使用できるよう、整備をお願いする。</p> <p>県民の森は、本年4月より、公園センターにおける宿泊、レストラン、日帰り入浴が休止されているが、公園センターは比婆山登山の際の拠点としてこれまで、多くの登山者を中心に利用されており、休止が長期化することで登山者をはじめ来訪者の減少へとつながることが懸念される。</p> <p>県におかれても、今後の施設のあり方について、利用者ニーズに沿ったサービスの提供と持続可能な運営に向けた検討を進められていると伺っているが、キャンプ場をはじめとする施設の老朽化により、利用者のニーズに十分対応できていない状況となっている。</p> <p>本市はもとより広島県が誇る重要な観光資源であるとの認識のもと、来訪者への影響が長期に亘ることの無いよう再開に向けた取り組みを進めていただくようお願いする。</p> <p>吾妻山集団施設地区については、現在、旧休暇村吾妻山ロッジ及びキャンプ場が利用休止となっており、多くの登山客から早期再開を待ち望む声が上がっていることから、引き続き、早期再開に向け、施設設置者との協議調整を進めていただくようお願いする。</p> <p>登山道の整備については計画的な整備をしていただいております。引き続き、トイレ等の環境整備についても進めていただくよう要望する。</p>	03 庄原市
1 3	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(5) 西中国山地国 定公園内の観光案内 看板等の整備	<p>■西中国山地国定公園内の観光案内看板等の整備</p> <p>安芸太田町の西北の一部地域は、西中国山地国定公園に指定されており、その中核に、全長16kmに及ぶ大渓谷「三段峡」を擁している。三段峡は、奥入瀬溪流や上高地、黒部峡谷等とともに国の特別名勝（渓谷の部では全国で6箇所）に指定されている。</p> <p>しかしながら、多発するゲリラ豪雨等の自然現象により、遊歩道への落石や倒木が頻繁に発生し、現在でも一部通行止めがある。県において、令和5年度に予算化し整備をいただいているが、整備の必要な個所が多いため、引き続き取り組みを進めていただくようお願いする。</p> <p>県有施設である三段峡内の公衆トイレを始めとする観光地トイレは、県事業として整備を適宜行っていたところであるが、一部洋式化が進んでいないため、来訪者が快適で清潔な洋式トイレに整備していただくよう要望する。</p> <p>一方、県内最高峰の恐羅漢山、草原の山100選に選出された深入山などの看板は、破損や腐食等が進んでいるが、整備が手つかずの状況となっているため、多言語化を含めた整備をお願いする。また、登山道も、豪雨等により著しく浸食され登山するのに困難な個所があることから、県整備箇所の整備を進めていただくとともに、町整備箇所についての修繕等に対する支援をお願いする。</p>	05 安芸太田町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
1 4	03 環境県民局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1) 鳥獣対策の充実(鳥獣専門員の配置等)	<p>■鳥獣対策の充実(鳥獣専門員の配置等)</p> <p>シカ・イノシシを始めとする有害鳥獣による農作物への被害が毎年多く発生し、農家の生産意欲の減退等により、耕作放棄地の発生にもつながっている状況である。特に近年は個々の被害防止の取り組みでは対応できず、地域ぐるみでの取り組みが重要となってきているが、市・町職員だけでは対応が困難な状況である。</p> <p>県においては毎年研修会の開催・鳥獣被害対策プログラムの支援を行っており、また令和4年度より委託業者による市町の鳥獣害対策専門員専任者の育成及び集落等の被害対策支援を始めているが、今後も市町と連携を行い、専門知識を持った人材による地域ぐるみでの被害対策の取り組みが重要と考える。</p> <p>有害鳥獣対策に係る実態調査及び市町の取組に対する支援を継続するとともに、委託業者による市町の鳥獣害対策専任者の育成及び集落等の被害対策支援の拡充を行い、被害の実態に応じた対策に取り組むことを要望する。</p> <p>また、シカの捕獲については「くくり罠」が有効であるため、有害期・駆除期も含めて、北広島町においては制限のある、「くくり罠」禁止区域の見直しを図ること。</p>	04 安芸高田市 05 安芸太田町 06 北広島町
1 5	03 環境県民局 農林水産局	2 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	(1) カーボンニュートラルの推進に向けた県のロードマップ提示と実現支援	<p>■カーボンニュートラルの推進に向けた県のロードマップ提示と実現支援</p> <p>現在、多くの国が2050年度までの脱炭素社会を目指し、温室効果ガス排出量削減に向けて取り組みを進めている。我が国においても再生可能エネルギーの導入が推進されているところであるが、太陽光のみならず、風力、中小水力、バイオマス、太陽熱といった再生可能エネルギーの導入において市町の取り組みを加速できるよう必要な予算の確保に努めるとともに、出力の不安定な再エネの導入やEV普及促進に不可欠な蓄電池の普及に取り組んでいただきたい(蓄電池製造工場の誘致、設備増強支援や税制優遇等の製造者側への支援、EV導入等を含むユーザー側への支援、さらには蓄電池の製造・導入コストの低減等)。</p> <p>また、カーボンニュートラルの実現は産業におけるエネルギー構造を抜本的に変えるものであり、個々の企業努力だけでは対応困難な課題も多いことから、製造業を中心とした企業はもとより、グリーン成長戦略において成長分野とされている食料・農林水産業についてもその対応にかかる支援を要望する。</p> <p>中山間地域における森林・林業の活性化については、干ばつ等による森林の適正な管理により温室効果ガスの吸収源としての役割が期待されているところである。一方で、各地で取り組まれている木質バイオマス発電についても燃料として間伐材等の需要が高まっているものの、供給が十分には賄えないといった状況がある。資源の循環利用により「持続可能な森林経営」を実現させるため、県として積極的な支援をお願いしたい。</p> <p>※「持続可能な森林経営」…SDGs目標15中、「sustainably manage forests」</p>	01 府中市
1 6	03 環境県民局	3 その他の要望	(1) ツキノワグマによる農業被害及び生活環境被害を防止するための効果的な対策の実施	<p>■ツキノワグマによる農業被害及び生活環境被害を防止するための効果的な対策の実施</p> <p>ツキノワグマについては、第一種特定鳥獣(ツキノワグマ)保護管理計画から第二種特定鳥獣保護管理に移行されたところであるが、その被害対策に苦慮している。最近では農業被害に加えて、集落内に頻繁に出没し徘徊するなど生活を脅かす存在となり、ツキノワグマと集落との間で軋轢が生じている。</p> <p>県内のクマ生息数は1,300頭と推定され、平成16~17年調査時から増加し、分布域も拡大しており人身被害を最優先とする観点から捕獲圧を高める必要がある。</p> <p>については、第二種特定鳥獣管理計画に有害捕獲等による頭数管理を盛り込むとともに、精密な生息調査の実施をお願いする。</p>	04 安芸高田市 05 安芸太田町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
17	03 環境県民局	3 その他の要望	(2) 地域自然資産区域における自然環境の保全及び持続可能な利用の促進に関する法律に基づく地域計画の策定推進	<p>■地域自然資産区域における自然環境の保全及び持続可能な利用の促進に関する法律に基づく地域計画の策定推進</p> <p>西中国山地国定公園、特別名勝三段峡は観光地として多くの県民や県外からの観光客を受け入れている。地域の自然環境を保全し、及び持続可能な利用を促進するためには、公的資金を用いた取組みに加えて、利用者による負担、民間団体等が寄付金を募って行う管理等も視野に入れた取組みが必要である。</p> <p>西中国山地国定公園の維持管理、保全に関しては、県により安全対策や衛生施設等の整備を実施していただいているが、自然環境の保全及び持続可能な利用の促進に向けて、ソフト面及びハード面のさらなる取組みが必要であり、利用者の負担（入域料の收受）の検討を行う必要がある。</p> <p>については、三段峡の自然環境の保全及び維持可能な利用を推進するために、広島県を中心に協議会を設置し、入域料を安全対策や衛生施設整備等の経費として充てることの検討をお願いしたい。</p>	05 安芸太田町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
108	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-1 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■地域医療提供体制の維持・確保に向けた医師、看護師等の配置・確保</p> <p>府中市上下町にある府中北市民病院は、『広島県医師確保計画』における『医師少数スポット』の設定地域となっている。計画に基づいた医師偏在の是正に向け、ふるさと枠の医師の配置等、早急で着実な医師配置を要望するものである。</p> <p>また、当該病院は、県北部地域の医療機関との関連も強いことから、二次保健医療圏域を越えた県北部地域における医療機関との連携・支援を図っている。特に、令和4年に入ってから小児科・婦人科医（非常勤）の外来診療日が減少（週4日⇒週2日午前のみ）しており、他の医療機関からの診療支援も得られない状況にあることから、医師派遣等において県からの支援も併せて要望するものである。</p> <p>加えて、市立湯が丘病院（措置入院指定病院）は、病院開設以来、県東部の精神科医療を担っているが、立地条件等から医療スタッフの確保が進んでおらず、特に医師の確保には大変苦慮している。将来に向けて安定した病院運営を行うため、必要な医師確保に向けた取り組みに特段のご配慮をいただきたい。</p>	01 府中市
109	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-2 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■看護師等医療従事者の確保</p> <p>看護師が不足している中、看護師養成施設は県内にも多数あるが、南部に集中している。</p> <p>県北地域唯一の看護師養成施設である県立三次看護専門学校の入学定員及び入学時の過疎地域等推薦枠を維持し、県北地域の医療機関の看護師不足に対応するよう要望する。</p>	03 三次市
200	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-3 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師の確保並びに地域医療への定着</p> <p>現在、本市の休日夜間救急診療所は、J A 吉田総合病院が中心に担っているが、休日の日中の診療は、市医師会所属の医師がJ A 吉田総合病院内で診療を行っている。市医師会所属の医師は高齢化しており、休日の診療は負担が大きい状況になっている。本市の医療を維持継続するためには、医師の確保が不可欠であり、引き続きふるさと枠医師等の配置を要望するとともに、地域医療への定着について、対策を講じていただきたい。</p>	04 安芸高田市
201	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-4 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■中山間地域の医療提供体制を確保するための継続した医師の派遣と財政支援</p> <p>地域医療を支えている中山間地の中小病院では提供する医療の質を問う前に、最低限必要な医療スタッフの確保が急務となっている。</p> <p>医師を含む医療者を毎年過不足なく確保するには病院単独の努力では困難な状況である。</p> <p>その中で、中山間地域では高齢化と人口減少が進み、地域の病院経営は厳しさを増しており、国や県は、2025年を見据えた病床の機能分化と削減による地域完結型医療の推進等の施策を実施している状況にある。</p> <p>人口減が続く中山間地域において医療機能の縮小は避けられない状況だが、救急医療の実施に必要な医療者の確保は急務であり、叶わなくなった時から地域医療の崩壊が起こると想定される。</p> <p>については、地域住民が生活するために不可欠な医療を継続的に提供するため、当院だけでなく中山間地の入院施設を完備している中核病院において、常勤医師や看護師等のメディカルスタッフが円滑に確保されるシステムの構築と不採算な医療に対する財政措置を強く要望する。</p>	05 安芸太田町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
2 2	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-5 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■ポストコロナを見据えた拠点病院と地域中小病院を繋ぐオンライン診療支援システムの構築</p> <p>コロナ禍で大きく前に進んだオンライン診療は、主にかかりつけ医とITリテラシーの有る患者との間で進んでいるが、診療支援に利用されているのは実証試験くらいで、実臨床での展開例は殆どない状況である。5月に国から通知のあった、「へき地等において特例的に医師が常駐しないオンライン診療のための診療所開設」についてより具体的に進めることにより、医療を必要とする患者の受診機会が十分に確保できない場合に有効な手段であり、かつ医師の負担軽減につながると考える。</p> <p>中山間地の各病院の専門外来と広島大学病院の専門科との間をオンラインで結ぶオンライン診療支援システムが構築されれば、中山間地の数カ所の病院と大学病院とを同時に結び、効率よく地域の患者に専門的診療を提供できる可能性が有り、大学病院の医師の負担軽減にもつながる。</p> <p>国、県のDXの一環として広島大学病院と中山間地の公立・公的病院で形成する中山間地病院長コンソーシアムによるオンライン診療支援システム構築検討委員会の発足と財政支援を要望する。</p>	05 安芸太田町
2 3	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-6 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>中山間地である北広島町は、医師、看護師等医療従事者の不足について、これまで町独自の医師看護師育成奨学金制度の設置、ふるさと枠医師等配置要望、医療圏域内拠点医療機関からの医師派遣等の取り組みを継続してきた。</p> <p>しかし、医師の高齢化による閉院、新専門医制度等法制度による医師の偏在による影響が大きく、地域医療の確保について改善が困難な状況が継続している。</p> <p>中山間地域の過疎化の進んだ広大な面積の当町において、医療機関の果たす役割は、外来診療、入院診療、訪問診療のみならず、在宅緩和ケア、予防接種、学校医、介護施設や障害者施設嘱託医等多岐に渡り、官民を問わず日常生活圏域に少なくとも1医療機関が維持できる体制を構築することが喫緊の課題である。</p> <p>将来にわたり持続可能な地域完結型医療体制を構築するため、広島市立北部医療センター安佐市民病院（広島県北西部地域医療連携センター）を拠点とした、官民問わず包括的な医療人材供給体制の早急な構築、並びに財源措置を強く要望する。</p>	06 北広島町
2 4	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-7 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■地域医療確保対策の推進</p> <p>世羅町内の医療機関においては、医師の高齢化などにより、診療所閉院や診療時間の縮小等、現在の診療体制を維持することが難しくなってきている。また、将来あるべき医療体制の構築に向け、核となっていたらいる公立世羅中央病院は、常勤医師が少なく、救急患者、当直など勤務する医師等の負担が大きくなっている。</p> <p>医療スタッフの確保には、中山間地域の医療機関においても高度な研修やスキルアップができる体制の整備、財政支援などが必要である。</p> <p>地域医療体制の維持・充実を図るため、いずれの地域においても必要な人数の医師、看護師等の医療スタッフが確保されるよう、引き続き支援を行うことを要望する。</p>	07 世羅町
2 5	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(2) 小児医療の充実	<p>■小児医療の充実</p> <p>おたふくかぜは罹患すると重篤化しやすく、入院となることも多いが、本町には子どもが入院できる施設がない。また、予防接種の経済的負担も大きいことから、本町においては、保護者の身体的・心理的・経済的な負担感の解消のため、おたふくかぜワクチンの予防接種費用の助成を行っている。県におかれては、定期接種化に向け、引き続き国への働きかけをお願いしたい。</p>	08 神石高原町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
206	04 健康福祉局 【新規】	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(3) 発達障害者支援センターの備北圏域への設置について	<p>■発達障害者支援センターの備北圏域への設置について</p> <p>厚生労働省が実施した「生活のしづらさなどに関する調査（平成28年）」では、医師から発達障害と診断された者の数が全国で481千人となり、前回の平成23年調査の318千人から大きく増加している。</p> <p>本市においても、児童の発達障害の計画相談支援・児童発達支援の利用者の増加、市内5事業所へ委託している一般相談のうち、発達障害に関する相談件数も増加している。</p> <p>こうした中、各市町村は、発達障害者支援法の規定に基づき、母子保健法等の規定に基づく健康診査等や保育所・学校等での言動による早期発見、相談対応や各年齢期における支援、障害福祉サービスの提供、医療機関や発達障害者支援センター等の専門機関の紹介に努めているが、特に中山間地域においては、専門機関が遠方にあり、受診の負担が大きい現状がある。また、発達障害の専門医や医療機関、拠点施設等の不足により、健診等による早期発見からの医療的なケアも含めた早期支援に繋がりにくい状況となっている。</p> <p>県においては、遠方の専門機関へ通所する経済的負担、時間的拘束等の負担を軽減し、増加傾向にある発達障害児・者への適切な支援、及び保護者の不安軽減等、早期発見から早期支援が実施できることも期待できるため、備北圏域へ発達支援センターを設置いただくよう要望する。</p> <p>併せて、国に対し、拠点施設や医療機関の体制整備に繋がる専門医の育成・充実、専門人材の養成・確保を図っていただければという要望していただきたい。</p>	03 庄原市
207	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(1) 介護従事者の確保等に対する新たな支援制度の創設	<p>■介護従事者の確保等に対する新たな支援制度の創設</p> <p>全国的に要介護認定者が増加し、介護従事者が不足することが見込まれる中、大規模な介護事業所を多く抱える都市部に人材が集中する傾向があり、中山間地域では介護従事者の確保が一層困難となっている。</p> <p>中山間地域では、介護事業者が人材募集をしてもなかなか応募がない状況にあり、特に、訪問系サービスでは新規就業者がほとんどなく、介護従事者の約7割が50歳代以上である。</p> <p>今後、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の増加、要介護度の重度化により、訪問系サービスへのニーズはますます高まるが、介護従事者の減少や高齢化により、中期的にはサービス量が確保できなくなることが懸念され、長期的には訪問系サービスの持続が困難になる。新規の介護人材の育成・確保が喫緊の課題となっている。</p> <p>現在、当市では、福山平成大学と連携し、介護に関心のある人材と介護事業所をマッチングして介護の補助業務に関わってもらう仕組みや、外国人介護従事者が必要とする生活必需品に対する補助制度等を実施し、介護人材の確保に取り組んでいる。</p> <p>また、子育て世代から高齢者までが交流できる多世代交流拠点機能や総合相談窓口機能をもつ施設を整備し、地域の医療・介護・福祉事業者による地域内での初任者研修の実施や人材交流などの連携体制を構築している。加えて、高校の授業に参加していくことで、介護人材を確保し、地域の訪問系サービスの持続に向けて取り組んでいる。</p> <p>県においても喫緊の課題である人材確保について、財政的支援の充実を国へ働きかけるよう要望するとともに、地域内で事業者間ネットワークを結び、介護サービスの充実に取り組む事業者へのインセンティブを与えるため、介護報酬で評価する仕組みを構築するよう、国への働きかけを要望する。</p>	01 府中市

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
28	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(2)-1 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保支援・強化	<p>■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保支援・強化</p> <p>住み慣れた地域で、安心して暮らしていくことのできる町づくりのためには、過疎・高齢化が進む本町のような中山間地域にあっても、介護事業所の運営が可能で、且つ介護人材が確保できる体制にあることが必要である。</p> <p>持続可能な介護体制を確保するために、特に中山間地域において慢性的な不足が続く介護人材の確保、及び処遇の抜本的な改善について積極的な措置を講じるなど、引き続き、国に対して働きかけること。</p> <p>また、介護支援専門員の人材不足を解消するため、資格の更新にかかる研修内容等の見直しを国に働きかけるとともに、県において研修実施における受講環境への配慮を行うこと。</p>	05 安芸太田町
29	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(2)-2 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保支援・強化	<p>■介護従事者の確保に対する制度等の見直し</p> <p>中山間地域の介護職員の慢性的不足に併せて、介護支援専門員も同様に人材不足である。また、試験難易度が年々高くなってきている。現場の介護職員が介護支援専門員試験を受験する機会が多いが、介護の職場では女性労働者が多く、労働と家庭での勉強の両立が困難な状況がある。結果として合格率の低下につながり、現に就労している介護支援専門員の業務量が増え続けている。</p> <p>また、介護支援専門員の試験に合格後、実務就労のため実務研修87時間、5年更新までに専門研修課程I 56時間、専門研修課程II 32時間の研修受講が必要であり、介護支援専門員の業務が増える中、研修時間と仕事との両立が困難となっている。研修費用も個人の負担となっており、現状の仕組みでは後継者が育ちにくい。</p> <p>介護支援専門員の業務は増える一方で、受験者数の減少、合格率の低下等により、人材の確保が困難となっている。また、人手不足に加えて、業務が多様化し、働きがいなどが感じにくい現状がある。</p> <p>介護支援専門員の研修等の負担減と、個々にあった研修内容と受講環境の配慮を強く要望する。</p>	06 北広島町
30	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(3) 介護保険事業計画の期間延長	<p>■介護保険事業計画の期間延長</p> <p>介護保険法第117条により市町村介護保険事業計画を3年を1期として定めることとなっているが、3年では施策実施、効果検証期間が短い。また、介護報酬や加算がその都度変更になり、小規模な自治体で、全てを把握することは困難である。計画策定のためのアンケートの種類も多く、設問数も多いため回答する高齢者の負担が大きい。あわせて、次期の計画策定準備に時間を費やすため、1期の期間を5年程度に延長するよう、国への働きかけを要望する。</p>	06 北広島町
31	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(4) 国民健康保険の財政支援措置及び保険料軽減措置の拡充	<p>■国民健康保険の財政支援措置及び保険料軽減措置の拡充</p> <p>国民健康保険の都道府県単位化を円滑に継続するために、財政安定化基金の積増し等の財源確保はもとより、財政支援の拡充が求められている。</p> <p>また、被保険者の保険料負担軽減については、低所得者層に対する保険料の軽減措置を拡充するとともに、子どもに係る均等割保険料の軽減措置についても、対象範囲を拡大し、子育て世代のさらなる負担軽減を図る必要がある。</p> <p>国民健康保険の安定運営と被保険者の負担軽減を図るため、国民健康保険の財政支援措置及び保険料軽減措置の拡充について国に強く働きかけることを要望する。</p> <p>県においては、完全統一保険料の実現のために必要な、各市町間の収納率の格差解消につながる徴収体制の強化に向けた支援を積極的に行うことを要望する。</p>	06 北広島町 07 世羅町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
3 2	04 健康福祉局	3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(1) 乳幼児医療費助成制度の拡充	<p>■乳幼児医療費助成制度の拡充</p> <p>少子化が進行する中、次世代を生み育てる子育て世代・若者世代の定住促進において、出産、子育てに係る社会環境や経済的負担の軽減が重要である。</p> <p>乳幼児医療費助成は、本来すべての子どもが関わる制度として、全国どの市町村に住んでいても同じ水準で受けられるのが望ましいところであるが、現在は、子育て世代の高い期待に応えるべく各自治体が独自の制度を創設し運営している。</p> <p>全国的に自治体が乳幼児医療費助成を行っており、各自治体が財源の確保に苦慮しつつも、ほとんどの市町村が独自に対象児年齢の引き上げ(拡大)を図っているのが現状である。地域間の格差を是正するために、県の乳幼児医療費助成の対象年齢を引き上げることが要望するとともに、国策として乳幼児医療費助成制度を早急に創設するよう国に対し強く要望することを求める。</p>	05 安芸太田町 06 北広島町 07 世羅町
3 3	04 健康福祉局	3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(2) ひとり親家庭等医療費助成の所得制限緩和	<p>■ひとり親家庭等医療費助成の所得制限緩和</p> <p>広島県の補助事業では、ひとり親家庭等医療費助成の受給要件として、対象の世帯が所得税非課税世帯である必要がある。ひとり親家庭等医療費助成は受給する際の所得制限が厳しいことから、対象者が少数に限られている。所得税非課税世帯ではないが所得が低い世帯では、子どもは乳幼児医療費助成の対象になってもその養育者には医療費助成がない。養育者が安心して働く環境を整備するためにも、ひとり親家庭等医療費の所得制限の緩和を行っていただきたい。</p> <p>全てのひとり親家庭等の子どもと養育者が、必要とする医療を安心して受けられるように、所得制限を所得税非課税から児童扶養手当の所得制限まで緩和することを要望する。</p>	06 北広島町 07 世羅町
3 4	04 健康福祉局 【新規】	4 社会経済情勢の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	(1) 物価高騰の影響を受けている社会福祉事業者等への事業継続に向けた財政支援	<p>■物価高騰の影響を受けている社会福祉事業者等への事業継続に向けた財政支援</p> <p>国際的な原材料価格の上昇が経営に甚大な影響を及ぼしている中において、事業継続に取り組む町内医療機関や介護施設、障害福祉サービス事業者等へ支援は、必要不可欠である。</p> <p>国及び県から各種助成金等の支援をいただいているが、これらの支援について、今後も継続的にお願いする。</p>	05 安芸太田町
3 5	04 健康福祉局	5 その他の要望	(1) 食品衛生法の改正に伴う漬物製造業営業許可に係る施設基準の緩和	<p>■食品衛生法の改正に伴う漬物製造業営業許可に係る施設基準の緩和</p> <p>漬物製造業が新たに許可業種となり、完全施行される令和6年6月1日に向け準備を進めている。</p> <p>安芸太田町では、道の駅周辺にある太田川産直市などの産直市場へ漬物を出荷されている生産者があり、漬物等加工食品は人気商品で産直市場での売上高の割合も高い。</p> <p>営業許可を取得するためには、自宅の台所とは別の調理場が必要となるが、現在生産出荷されている生産者のほとんどは新規設置が困難であり、生産出荷を辞めざるを得ない状況である。一般的なスーパー等では流通しない商品のため、出荷が無くなれば産直市場としての魅力を失うとともに、生産者の所得の減少、生産意欲の低下、ひいては食文化の継承の衰退等、その影響は非常に大きいものがある。少しでも出荷者が減ることを防ぐため、許可を受けるための対応が極力少なくなるよう、衛生上支障のない範囲で、施設基準の緩和を設けていただきたい。</p>	05 安芸太田町
3 6	04 健康福祉局	5 その他の要望	(2) 地域生活支援事業における国庫補助の確保	<p>■地域生活支援事業における国庫補助の確保</p> <p>障害者が安心して暮らすことができる地域社会実現のため、地域生活支援事業の国庫補助については十分な予算を確保し、補助金交付要綱どおりの補助率(100分の50)で交付するよう国に対し強く働きかけること。</p>	05 安芸太田町
3 7	04 健康福祉局	5 その他の要望	(3) がん患者に対するアピアランスケアの充実	<p>■がん患者に対するアピアランスケアの充実</p> <p>広島県におけるがん患者のウィッグ購入費助成制度は、全国的にも高い基準で実施されており、がん患者やご家族の心理的・経済的負担の軽減と社会参加の促進、療養生活の質の向上につながるものと認識している。</p> <p>この助成制度については、市町独自で上乘せ助成などの検討がなされている市町もあるようだが、県内どこに住んでいても公平に助成が受けられるよう、県における現行制度の継続実施を要望する。あわせて、補整具など助成対象の拡大も検討していただきたい。</p>	07 世羅町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
38	05 商工労働局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(1)-1 中山間地域の観光交流の推進	<p>■中山間地域の観光交流の推進</p> <p>平成27年の「中国やまなみ街道」の全線開通により、沿線への観光客数は大幅に増加したが、全線開通の効果も落ち着きを見せる中、効果を持続的に発揮するためには、県北地域で連携して魅力の発信をはじめとする様々な事業に取り組む必要がある。</p> <p>三次市では、令和3年9月に「三次市観光戦略」を策定するとともに、令和4年4月1日からは、観光推進組織の強化も視野に入れて、(一社)三次観光推進機構と(一社)三次市観光協会が統合された、新たな三次版DMOとの協働により、取組をスタートしたところである。</p> <p>また、三次市と庄原市は、備北観光ネットワーク協議会を組織し、備北地域ならではの体験をベースとした子育てファミリー向けの体験プログラム(びほくコードモトフィールド)の展開やインバウンド誘致など、備北地域としてお互いに連携、補完し合いながら観光客の誘致を図っている。</p> <p>これまでの「にぎわいの創出」から「稼ぐ力の創出」をめざし、宿泊客の増大や体験型観光商品の造成などに取り組んでおり、県においては、「観光プロダクト開発促進補助金」等で中山間地域にも支援をいただいているところである。</p> <p>県においては、「ひろしま観光立県推進基本計画」において、2025年の観光消費額6,300億円を目標値として掲げ、様々な取り組みを進められているが、アフターコロナを見据え、山陽から中山間地域への誘客促進が図られるよう、インバウンド誘客も視野にいたした宿泊と連動させた体験型観光プロダクトや、備北地域を周遊する新たな観光プロダクト開発等への一層の支援を要望する。</p>	02 三次市 03 庄原市
39	05 商工労働局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(1)-2 中山間地域の観光交流の推進	<p>■中山間地域の観光交流の推進</p> <p>広島県を代表する伝統芸能「神楽」を活用した観光プロモーション(大都市圏)の実施などを行い、神楽鑑賞を目的とした神楽ファンの拡充を図るとともに、2025年に開催される大阪万博への招聘に向けた取り組みを進める必要がある。</p> <p>大阪万博における神楽公演を見据え、神楽に係るプロモーションや、神楽を活用した地域の魅力づくり等への一層の支援を要望する。</p>	04 安芸高田市
40	05 商工労働局 【新規】	2 社会経済情勢の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	(1) 中小企業等の事業継続に向けた財政支援	<p>■中小企業等の事業継続に向けた財政支援</p> <p>長期化する新型コロナウイルス感染症の影響と物価高騰により町内の景気は停滞し、経営資源の乏しい中小企業等は深刻な事態となっている。国及び県から各種助成金等の支援をいただいているが、これらの支援を継続的に願う。</p>	05 安芸太田町
41	05 商工労働局 【新規】	3 その他の要望	(1) 千代田工業・流通団地の第2期整備に向けた取組強化	<p>■千代田工業・流通団地の第2期整備に向けた取組強化</p> <p>平成27年度において、県営千代田工業・流通団地の第1期整備分譲区画が完売したことに伴い、現在、北広島町内の工業団地には分譲地がほぼ無い状況であることから、既に広島県において用地買収済である千代田工業・流通団地の第2期整備実施に向けた検討を進めていただき、更なる企業立地に向けた連携と取組を強化するよう要望する。</p>	06 北広島町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
4 2	06 農林水産局	1 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1) 小規模崩壊地復旧に係る事業の促進及び予算の確保	<p>■小規模崩壊地復旧に係る事業の促進及び予算の確保</p> <p>近年の局地的な集中豪雨等により、家の裏山の土砂災害が多数発生しているが、工事実施箇所数が限られてしまい、被災箇所の多くが工事実施できない。</p> <p>小規模崩壊地復旧事業を促進するため、これまで以上の財源措置を求める。</p>	04 安芸高田市
4 3	06 農林水産局	1 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(2) 治山事業等による防災・減災対策の推進	<p>■治山事業等による防災・減災対策の推進</p> <p>近年、集中豪雨の頻発など異常気象の増加による災害の激甚化が懸念されており、多くの災害発生箇所、危険箇所について対策要望を行っている。土石流、がけ崩れなどの災害から住民の安全安心を確保するため、早期に計画的な山地災害対策が行われるよう要望する。</p> <p>また、小規模崩壊地復旧事業についても、計画的な工事が行えるよう予算規模の拡充及び継続的な予算確保について要望する。</p>	01 府中市 04 安芸高田市
4 4	06 農林水産局	1 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(3) 浸水（排水路）対策事業実施の確実な推進	<p>■浸水（排水路）対策事業実施の確実な推進</p> <p>平成30年7月西日本豪雨や近年頻発する局地的な豪雨及び台風等に伴い、芦田川の水位上昇や排水路が脆弱であることにより市内各地で民家の浸水被害が多発しており、住民からも改善要望があり、住民とともに早期に改良計画を検討し改善を図る必要がある。</p> <p>現在、本市では、浸水対策を進めるにあたり、市街地区域における排水対策について現地調査し、対策について検討を行っている。改良するにあたっては、長期的な視点も必要と考えている。さらに、人口減少や農業従事者の減少・高齢化による樋門の管理等の課題も県内全域のものとする。</p> <p>排水路等の改良や樋門操作の自動化・遠隔化による管理の省力化等の整備にあたり、自治体の負担を軽減するよう財政的支援について、更なる交付金の拡充や起債措置などの財政的支援を要望する。</p>	01 府中市
4 5	06 農林水産局 【新規】	1 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(4) ため池総合対策の推進	<p>■ため池総合対策の推進</p> <p>防災重点ため池の劣化・豪雨診断を広島県において進めている。令和5年度末には、すべての診断結果が判明し、防災工事（全面改修・部分改修・廃止工事）の必要なため池も膨大な数になることが想定され、防災対策の加速化、効率化を図るため、県と市町で役割分担し、防災工事を推進していくことが重要である。</p> <p>本市においては、土木技術職員の確保が非常に困難な状況が続いており、また、ため池整備の経験職員も少ないため、今後、団体営によるため池防災対策を推進していくために、国の技術的な支援を要望する。</p> <p>また、令和30年度末までの特措法による財政支援について、期間内での防災対策をすべて完了することは、対策数が膨大な数であり難しいことが想定されるため、特措法の期限延長について要望を行っていただきたい。</p>	01 府中市
4 6	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1)-1 新規就農者支援の拡充	<p>■新規就農者支援の拡充</p> <p>本市においては、全農チャレンジファーム広島上下農場において、新規就農者を育成・支援しているところであり、今後も、毎年新規就農者を輩出するよう取り組んでいる。</p> <p>その新規就農者は、地域農業を支える経営体としての役割を担うものであり、本市での営農モデルは、アスパラガスを基幹作物として、労力的に相性が良く地域での生産体制が確立されているキャベツ生産を組み合わせたものとなっている。</p> <p>しかし、ハウス資材などの農業用資材の高騰による初期投資額の増加、物価高騰等に起因する販売価格転嫁が満足に行えていないことなどが、就農後の経営に大きな負担となっており、営農モデルの継続が困難となってきている。</p> <p>新規就農者の早期の経営安定化や営農モデルの継続のためには、農業所得の向上が必要であり、その地域にあった生産性の高い農業（作型）の推進とともに、生産した農産物をより高く売するためのブランド化、高付加価値化が不可欠である。</p> <p>府中市では、ブランド化、高付加価値化について、土づくりにこだわったブランド化などを試行しているところである。今後、そうした府中市ならではのブランド化、高付加価値化を県と連携して推進していきたいと考えており、必要な助言・支援をお願いする。</p>	01 府中市

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
47	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1)-2 新規就農支援の拡充	<p>■新規就農支援の拡充</p> <p>当町においては、とまと栽培による新規就農者の育成・確保に努めているところであり、就農に向けた研修制度を創設し、毎年2名の就農者を育成してきたところである。</p> <p>しかしながら、近年のハウス資材の高騰により、初期投資が大きく、就農後の経営に大きな負担がかかり、営農計画の作成が難しいことから、研修生の募集を令和2年度から停止している。</p> <p>現在、導入コスト低減を図るため、足場管パイプを活用した低コストハウスの検討も行っているが、広島県単独事業として、低コストハウスも対象とする園芸施設の補助制度の創設を検討いただきたい。</p>	08 神石高原町
48	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1)-3 新規就農者の支援	<p>■新規就農者の支援</p> <p>ハウス部材の資材費の高騰により、新規就農者の経営開始時における負担増が発生しており、経営開始時のネックとなっている。</p> <p>令和4年度から新規就農者の機械・施設導入の初期投資の支援を行う「経営発展支援事業」については、県の支援額の2倍（補助上限の2分の1）を国が支援することとなっていることから、県内自治体の要望額については、県予算の確保を十分行うとともに、県負担分の地方財政措置については、引き続き国への要望をお願いする。</p>	06 北広島町
49	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(2) 多面的機能支払交付金に対する支援等（優良農地の確保）	<p>■多面的機能支払交付金に対する支援等</p> <p>圃場整備から約40年経過し、水路・農道の経年劣化による作業効率の低下が生じている。これらの維持・修繕について多面的機能支払交付金（長寿命化）は重要な役割を担っている状況である。このため本年度旧町単位の全地域において広域化組織の設立を行い、今後とも長寿命化事業の取組を推進していくとともに、新規の取組組織の拡充もしていくこととしている。このため、円滑な事業の実施ができるよう、国に対して十分な予算額及び交付税措置を働きかけることを要望する。</p> <p>特に長寿命化事業については、適正な工期が必要なため、地元の事業実施に支障を来さないよう、現状より早い時期に交付額の確定を要望する。</p>	03 庄原市 06 北広島町
50	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(3) 日本型直接支払交付金（中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金）の交付単価の見直しと、事務手続き簡素化の国への働きかけ	<p>■日本型直接支払交付金（中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金）の交付単価の見直しと、事務手続き簡素化の国への働きかけ</p> <p>中山間地域直接支払交付金及び多面的機能支払交付金は、中山間地域の農地及び農業施設等の維持のため、大変有意義に活用されている。</p> <p>中山間地域等直接支払交付金においては、急傾斜地の基礎単価が田の16,800円に対して畑は9,200円と著しく安価な単価となっている。安芸太田町では、国の減反政策を契機とした転作により田への祇園坊柿の植栽を大規模に行い、現在では町を代表する特産品となっているが、果樹は畑の単価が適用されるため、安価な単価での交付となっている。有害鳥獣対策や維持管理に多大な経費や手間がかかる現状があるため、地域の実情に応じた交付金額となるよう基礎単価の見直し及び制度の拡充を国に働きかけていただくよう要望するものである。</p> <p>また多面的機能支払交付金においては、傾斜地の要件がないとはいえ、田の交付単価が5,400円と、中山間交付金と比較して安価でありながら、事務の取り扱いは中山間交付金と同等であるため、多面的交付金を敬遠し取り組まない集落もあるのが現状である。多面的交付金についても単価の見直し、もしくは中山間交付金との制度の一本化等の抜本的な改正について要望する。</p> <p>加えて、事務手続きには書類作成が必要であるが、各集落は過疎高齢化により事務処理のできる人材確保に大変苦慮しており、制度の継続利用のため、事務書類や手続きの簡素化を要望する。</p>	05 安芸太田町 06 北広島町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
5 1	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(4) スマート農業の推進	<p>■スマート農業の推進</p> <p>中山間地域における農業従事者の高齢化に伴う、優良農地の耕作放棄地発生防止及び食糧自給率向上、また、施設園芸等を中心とした園芸産地の弱体化を防ぐ等の課題解決に向けて、スマート農業による労力の省力化・適性管理による品質向上、収益性向上等の取組みをいかに進めていくかが重要である。また、中山間地域の圃場等に対する導入効果等の検証が必要である。</p> <p>令和3年度より事業開始された「ひろしま型スマート農業推進事業」については、次年度以降も事業を継続するとともに、データ及び成果等の共有について、自治体との連携を図っていただきたい。またスマート農業の普及・推進にあたっては、技術の普及に向けたアドバイザーの設置など支援体制の充実を図っていただきたい。</p>	03 庄原市 04 安芸高田市 06 北広島町
5 2	06 農林水産局 環境県民局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(5) 鳥獣対策の充実(鳥獣専門員の配置等)	<p>■鳥獣対策の充実(鳥獣専門員の配置等)</p> <p>シカ・イノシシを始めとする有害鳥獣による農作物への被害が毎年多く発生し、農家の生産意欲の減退等により、耕作放棄地の発生にもつながっている状況である。特に近年は個々の被害防止の取り組みでは対応できず、地域ぐるみでの取り組みが重要となってきたが、市・町職員だけでは対応が困難な状況である。</p> <p>県においては毎年研修会の開催・鳥獣被害対策プログラムの支援を行っており、また令和4年度より委託業者による市町の鳥獣害対策専門員専任者の育成及び集落等の被害対策支援を始めているが、今後も市町と連携を行い、専門知識を持った人材による地域ぐるみでの被害対策の取り組みが重要と考える。</p> <p>有害鳥獣対策に係る実態調査及び市町の取組に対する支援を継続するとともに、委託業者による市町の鳥獣害対策専任者の育成及び集落等の被害対策支援の拡充を行い、被害の実態に応じた対策に取り組むことを要望する。</p> <p>また、シカの捕獲については「くくり罠」が有効であるため、有害期・駆除期も含めて、北広島町においては制限のある、「くくり罠」禁止区域の見直しを図ること。</p>	04 安芸高田市 05 安芸太田町 06 北広島町
5 3	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(6) 有害鳥獣対策の総合的な支援について	<p>■有害鳥獣対策の総合的な支援について</p> <p>本市の有害鳥獣による農林水産物への被害額は令和4年度では約3,970万円と大きな被害が発生している上、被害額に計上されないイノシシの掘起しによる畦畔や水路のほか、道路の法面や公園緑地など、農作物以外への被害や、防除柵自体の損傷も発生しており、営農意欲の減退も懸念されるなど、深刻な影響を及ぼしている。</p> <p>本市では被害の軽減を図るため、防除と捕獲の両輪で有害鳥獣対策を進めており、個人等で設置する防除柵資材への補助や、有害鳥獣捕獲班の活動経費など市単独事業で対応しており、財政負担も大きくなっている。</p> <p>県内各市町で鳥獣対策を講じられているが、県下での鳥獣被害額は下げ止まりの状況となっている。</p> <p>県の施策では、県主催の研修会開催や市主催の各種研修での講師派遣などの人的支援、鳥獣被害防止総合対策交付金の一部を県費で負担されているが、さらに農業施設の防除・復旧、防除柵の補修・更新など、技術的・財政的な支援を要望する。</p>	03 庄原市
5 4	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(7) 担い手ニーズに対応した農地確保とマッチングの促進	<p>■担い手ニーズに対応した農地確保とマッチングの促進</p> <p>農業従事者の高齢化に伴い、優良農地の耕作放棄地発生をいかに防ぐかが大きな課題であり、その対策として担い手の育成とともに、農地のマッチングをいかにしていくかが課題となっている。</p> <p>農地中間管理機構がその役割を担うとされているが、実際には受け手と出し手を市町が調整したものを対応している状況で、担い手への農地集積が進んでいない状況である。</p> <p>この対策として、令和3年度より農地中間管理機構に県駐在を配置して、担い手情報の収集及び整理・担い手ニーズに対応したマッチング・担い手農地及び農地情報の管理等を行ない、担い手のニーズに対応した農地の確保とマッチングの促進を図るとなっているが、わずか2名程度の配置では取り組みが難しいと思われる。</p> <p>耕作放棄地発生防止対策に向けては、広島県・農地中間管理機構・各市町(農業委員会・農業振興部局)との連携が重要となってくるため、各農林水産事務所単位での配置等を行なうことを要望する。</p>	04 安芸高田市

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
5 5	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(8)-1 県営広域営農団地農道整備事業の推進	■ 県営広域営農団地農道整備事業（備北南部2期地区）の推進 本市東酒屋地区及び三和地区において進めている、農業生産から加工・流通までを一体的に行う広域営農団地整備計画に基づき基幹農道整備事業の推進を要望する。	02 三次市
5 6	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(8)-2 県営広域営農団地農道整備事業の推進	■ 県営広域営農団地農道整備事業（芸北第3期）の推進 本路線は北広島町細見から溝口、都志見、西宗、今田へと北広島町を東西に横断連絡する広域農道であり、本路線の整備は、農産物の団地形成や広島広域都市圏地産地消を進める効率的な流通に資するとともに、地域住民の利便性の向上や経済及び文化の発展に大きく寄与する非常に重要な路線となる。早期供用開始を要望する。	06 北広島町
5 7	06 農林水産局	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(9) 県内産葉物野菜の県内外への新たな販路拡大	■ 県内産葉物野菜の県内外への新たな販路拡大 「ひろしま活力農業経営者育成事業」により農業経営者として独立する意欲のある若い農業者を育成支援し、高い実績を上げてきた。 広島市農林水産振興センターで1年間の基礎研修、8か月を町内のほ場での実地研修の後、町内で新規就農し、コマツナやホウレンソウ等の葉物野菜を生産しており、令和3年度末現在7名の意欲ある若い農業者が就農している。 広島市と安芸太田町では、この事業を活用し毎年葉物野菜の新規就農者が増加する中で、市場が飽和状態となり、単価が下落している。 加えて、原油・物価高騰により資材費等のコスト高騰により、収益が悪化している。 こうしたことから、県内外へ新たな市場を開拓し、販路拡大を要望する。	05 安芸太田町
5 8	06 農林水産局 【新規】	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(10) 優良な広島県種雄牛の造成の推進	■ 優良な広島県種雄牛の造成の推進 比婆牛の素となる比婆牛素牛は、広島県種雄牛の血統を有することを条件としており、比婆牛素牛の飼養頭数増加を図るためには、広島県種雄牛の活用を推進する必要がある。 生産農家は、市場で高評価を得られる牛の生産を希望されることから、広島県種雄牛の活用を推進するためには、全国的にも高評価を得られる優秀な広島県種雄牛の造成が不可欠である。 現在の広島県種雄牛の中でも、花勝百合（はなかつゆり）と花勝美（はなかつみ）は、県内での評価も高く、高い利用状況となっており、より優秀な和牛の造成に向け、このような種雄牛を増やしていくことが必要であり、農家も新たな優秀な種雄牛の誕生を、強く求めている。 種雄牛の成績は、子牛の枝肉成績で判定されるため、種雄牛の造成には、種付けから登録まで6年程度の歳月を有する。より優秀な種雄牛の確保に向け、検定牛の選抜圧を上げることで選抜頭数を増頭し、優秀な広島県種雄牛の造成に繋がるよう、積極的な取り組みを要望する。	03 庄原市
5 9	06 農林水産局 【新規】	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(11) 畜産農家に対する新たな支援制度の創設	■ 畜産農家に対する新たな支援制度の創設 本市では、ブランド和牛肉「比婆牛」の素牛の増頭対策として繁殖農家での県種雄牛の種付けや、肥育農家への比婆牛素牛導入助成金の交付を行うことで、生産を後押しする支援を継続している。 こうした支援を行ない、広島血統和牛の増産に取り組んでいるものの、他県の優秀な種雄牛の種付け割合が多いのが現状である。 広島県においても、近年、枝肉成績の良い種雄牛が出てきたものの、農家が選択できるほどの頭数は無く、新たな種雄牛の造成も相当な時間を要する。 このため、県種雄牛の種付けを行う農家に対し、市の支援に加え、県も支援を行うことで、より多くの県種雄牛の活用が期待できるため、県独自制度の創設を要望する。	03 庄原市
6 0	06 農林水産局 【新規】	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(12) 流域治水対策として取り組む「田んぼダム」における農地災害時の受益者負担の軽減について	■ 流域治水対策として取り組む「田んぼダム」における農地災害時の受益者負担の軽減について 流域治水として取り組む「田んぼダム」について、農地や排水施設の適正な維持管理を前提に、畦畔等が被災した際の復旧に係る受益者負担を軽減するため、災害復旧事業の他に“新たな支援制度”を創出されるよう国への働きかけをお願いする。	06 北広島町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
6 1	06 農林水産局 【新規】	2 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(13) 特定都市河川流域における農地整備事業への重点配分について	<p>■特定都市河川流域における農地整備事業への重点配分について</p> <p>農地整備は、農業生産性の向上を図るだけでなく、豊かで魅力ある農業、美しく活力のある農山村を形成する上で、本町において極めて重要な役割を果たしている他、国土強靱化や流域治水につながる農村地域の防災・減災対策としても重大な役割を担っている。</p> <p>持続的な農業環境を創出するためには、経営規模の拡大やICTを活用したスマート農業に対応する農業生産基盤の整備が重要であるほか、特に特定都市河川流域での農村地域の防災・減災対策等が必要であり予算の重点配分がされるよう国に働きかけること。</p>	06 北広島町
6 2	06 農林水産局	3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	(1) 主伐による木材生産を推進するための再造林に対する助成金の創設	<p>■主伐による木材生産を推進するための再造林に対する助成金の創設</p> <p>「2025広島県農林水産業アクションプログラム」では、県産スギ・ヒノキの素材生産量40万/m³を維持していくと定められている。この目標を達成するためには民間事業者との連携強化により施業地の掘り起こしを積極的に行う必要があるが、安芸高田市の森林はこれまで間伐を推進してきており、多くの森林が伐期齢を迎えてきたことから主伐へシフトする必要がある。</p> <p>しかしながら、「主伐」は間伐と違い補助金がないため、木材価格が低迷する中、森林所有者が再造林し、下刈り等の保育経費を、賄う収入が確保できず、伐採が進んでいない。</p> <p>主伐のメリットとして、主伐後に再造林を行うことにより将来の森林資源を造成し、また、森林の新陳代謝が進むことで森林の二酸化炭素吸収量が大幅に増え、地球温暖化などの環境問題や災害防止につながる事が挙げられる。</p> <p>については、主伐による木材生産を進めるため、再造林に対する助成金制度の創設を要望する。</p>	04 安芸高田市
6 3	06 農林水産局	3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	(2) 森林病虫害被害の拡散・増加を防ぐための新たな防除方法の確立のための調査研究	<p>■森林病虫害被害の拡散・増加を防ぐための新たな防除方法の確立のための調査研究</p> <p>松くい虫及びナラ枯れ被害については、これまで被害木に薬剤を散布し駆除を行っているが、被害地周辺は数年で沈静化するものの、地域を移動しながら拡散していく傾向にある。従来の薬剤による駆除に加えて、複数の対策を組み合わせた効果的な駆除技術の開発・研究の促進をお願いする。</p> <p>被害木は数年で朽ち、林内巡回や登山道周辺などでは危険木化するため、森林景観の維持や土砂流出防備などの公益的機能の維持発揮のためにも防除対策の確立をお願いする。</p>	04 安芸高田市 05 安芸太田町
6 4	06 農林水産局	4 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	(1) 町内外の担い手への農地マッチング推進	<p>■町内外の担い手への農地マッチング推進</p> <p>過疎化・高齢化の著しい進行により、耕作者が減少し、休耕地が拡大している。</p> <p>休耕地の有効活用と地域の荒廃を防ぐため、町内外の担い手への農地マッチング事業の推進をお願いしたい。過疎化・高齢化の進行が著しく、地域の耕作者は年々減少し、休耕地の拡大が続いている。</p> <p>休耕地解消のためには担い手へのマッチングが有効であるが、町内の担い手の数は限られ、現状では規模拡大は難しい。</p> <p>過疎・高齢化により休耕地が増加し農地が荒廃すると、鳥獣被害の拡大が起こり、ますます周辺農家の耕作意欲の低下により、地域が衰退するという悪循環が起こっている。</p> <p>安芸太田町は農地が狭小であるため、耕作の効率が悪い。小規模な農地でも活用可能な県内外の担い手とのマッチングの推進を、引き続きお願いする。</p>	05 安芸太田町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
6 5	06 農林水産局 【新規】	4 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	(2) 飼料価格の高騰に直面している畜産農家への支援の継続	<p>■飼料価格の高騰に直面している畜産農家への支援の継続</p> <p>国際的な穀物需要やウクライナ情勢、為替相場の影響等により、粗飼料及び配合飼料等の価格は高騰・高止まりが続いており、畜産経営に多大な影響を与えている。</p> <p>根本的な飼料価格高騰対策は、輸入飼料に過度に依存しない生産体制の構築が必要であるが、耕種農家が自給飼料を生産するためのマッチング体制、飼料を生産するための機械等の導入など、その体制構築はすぐにはできない。</p> <p>畜産経営において、飼料代は経費の約5割を占めており、飼料価格の高騰、高止まりが続けば、離農につながりかねない状態である。</p> <p>そのため、配合飼料価格安定制度に発動条件や補填額の算定ルール等の「新たな特例」が設けられたところではあるが、飼料の国内自給体制構築までの間、緊急対策事業での補てん金を継続するよう国への働きかけを要望する。</p> <p>併せて、広島県独自の緊急支援事業での補てん金の継続を要望する。</p>	01 府中市
6 6	06 農林水産局 【新規】	4 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	(3) 農業用資材の価格高騰に対する生産コストの負担軽減措置	<p>■農業用資材の価格高騰に対する生産コストの負担軽減措置</p> <p>ウクライナ問題や急激な円安による影響により、農業用資材の高騰が農業経営に大きな影響を与えており、この状況は今後においても続くものと思われる。</p> <p>特に水稲生産については、販売価格の低迷もあり、再生産費の確保も難しく、今後離農や耕作放棄地の拡大に繋がりがかねない。</p> <p>また、畜産経営における飼料等の高騰対策も含め、農業用資材の価格高騰に対する財政的負担の軽減措置を検討いただきたい。</p>	08 神石高原町
6 7	06 農林水産局	5 その他の要望	(1) 基盤整備事業の予算確保及び中心経営体農地集積促進事業の継続	<p>■基盤整備事業の予算確保及び中心経営体農地集積促進事業の継続</p> <p>農業を担う若者が減少し、農業者の高齢化が急速に進んでいる。また、生産資材の価格高騰や農産物価格の低迷により、生産者は厳しい環境の中で農業経営を余儀なくされている。このような現状の中、担い手を中心とする効率的な農業の実現と地域農業を支える次世代の担い手育成が重要な課題である。</p> <p>世羅町西大田地区においては、令和3年度より区画整理工事に着手し、令和6年度工事完了予定である。</p> <p>今後は園芸作物生産による収益拡大と資材の共同購入や機械の共同利用による生産コストの低減や雇用創出を図り、効率的・安定的な経営体を目指すこととしている。</p> <p>担い手の経営安定を図るためには、収益性の高い園芸作物の導入が必要であり、そのためには基盤整備を早期に整備完了する必要がある。</p> <p>国の予算配分が厳しく、予定の工事発注（令和5年度分）ができない可能性があるとの報告を受け、関係農家は不安視・困惑されている状況である。早期完了に向け、引き続き予算確保を強く要望する。</p>	04 安芸高田市 07 世羅町
6 8	06 農林水産局 【新規】	5 その他の要望	(2) 農業集落排水事業県内担当者会議の設立	<p>■農業集落排水事業県内担当者会議の設立</p> <p>現在、県内の農業集落排水事業の担当者が集う会議が無い。各市町が、事業推進・維持管理と問題点、委託単価設定などについて各々で抱え運営を行っている。県内住民への可能な限り公平なサービスの提供と適切な施設維持管理・委託業務単価設定等のため、各市町が情報交換や問題点の共有等を行える場が必要であると考え。例えば現在の循環型社会課主導による浄化槽担当者会議のように、県の然るべき窓口が主導となって本会議を設立・運営されたい。</p>	08 神石高原町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
69	07 土木建築局	1 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1) JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現	<p>■JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現</p> <p>三江線代替交通(路線バス)を運行しているが、道路の通行止めが発生し、安定した運行に支障を来している。</p> <p>三江線代替交通(路線バス)の運行には、県道三次江津線を利用しているが、当該道路は急峻な山と河川に挟まれており、狭隘な区間が多く、走行性、安全性及び定時性の確保に課題がある。</p> <p>特に大雨時には、通行止めが頻発するとともに、道路崩落等により大事故に至る危険性が高い。</p> <p>利用者にとって安心・安全であり、なおかつ、安定して運行されている移動手段となるべく、道路環境整備のため、速やかな対策を講じていただきたい。</p>	04 安芸高田市
70	07 土木建築局	2 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1)-1 砂防事業の促進	<p>■砂防事業の促進</p> <p>平成30年7月豪雨により、溪流からの土砂流出や急傾斜地崩壊などの土砂災害が多数発生し、近隣に居住する住民の不安は深刻なものになっている。</p> <p>現在、府中市では、5箇所(5箇所)の砂防事業に取り組んで頂いているが、今後の梅雨や台風による集中豪雨も想定される中、これらの地区は土砂災害の危険性が非常に高い状況であり、住民が安全安心に生活できるよう、早期の安全対策を要望する。ついては、「ひろしま砂防アクションプラン2021」の新規箇所についても早期着手を要望する。</p>	01 府中市
71	07 土木建築局	2 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1)-2 砂防事業の促進	<p>■砂防事業の促進</p> <p>国土保全をはじめ、災害防止の面からも、安全で快適な市民生活を実現し、活力ある産業基盤を確立するため、砂防の早期整備を要望する。</p>	別表のとおり
72	07 土木建築局	2 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(2) 河川改修の促進	<p>■河川改修の促進</p> <p>国土保全をはじめ、災害防止の面からも、安全で快適な市民生活を実現し、活力ある産業基盤を確立するため、河川の整備の推進及び河川改修の促進を要望する。</p>	別表のとおり
73	07 土木建築局	2 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(3) 河川堆積土及び立木等の流路支障物の定期的な撤去等	<p>■河川堆積土及び立木等の流路支障物の定期的な撤去等</p> <p>河川への堆積土や流木等の流路支障物により流下能力を阻害している箇所が見られる。接続流入する町管理河川の水位上昇の一因ともなることから、定期的な対応を求める。</p>	協議会提案
74	07 土木建築局	2 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(4) 浸水(排水路)対策事業実施の確実な推進	<p>■浸水(排水路)対策事業実施の確実な推進</p> <p>平成30年7月西日本豪雨や近年頻発する局地的な豪雨及び台風等に伴い、芦田川の水位上昇や排水路が脆弱であることにより市内各地で民家の浸水被害が多発しており、住民からも改善要望があり、住民とともに早期に改良計画を検討し改善を図る必要がある。</p> <p>現在、当市では、浸水対策を進めるにあたり、市街地域における排水対策について現地調査し、対策について検討を行っている。改良するにあたっては、長期的な視点も必要と考えている。さらに、人口減少や農業従事者の減少・高齢化による樋門の管理等の課題も県内全域のものとする。</p> <p>排水路等の改良や樋門操作の自動化・遠隔化による管理の省力化等の整備にあたり、自治体の負担を軽減するよう財政的支援について、更なる交付金の拡充や起債措置などの財政的支援を要望する。</p>	01 府中市
75	07 土木建築局	2 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(5) 急傾斜地崩壊対策事業の促進(貴船地区)	<p>■急傾斜地崩壊対策事業の促進(貴船地区)</p> <p>この地区は幾度もの斜面災害が発生し、当市において最初に土砂災害防止法による土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定された。また、当該斜面下には高校・小学校などの教育施設や、保育所・幼稚園などの災害時要援護者関連施設がある。近年では、平成22年7月14日に吉田高校の裏山が崩壊し、建物等への被害も発生しており、地域住民も日常的に不安な生活を送っていることから、早期の安全対策が望まれる。</p>	04 安芸高田市

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
7 6	07 土木建築局	2 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(6) 二次被害防止に向けた総合的な治水・土砂災害対策の推進	<p>■二次被害防止に向けた総合的な治水・土砂災害対策の推進</p> <p>令和3年7月及び8月の大雨により、河川の氾濫、堤防の損壊や内水による浸水、土砂・流木等の流入が起り、住家・農地・農業用施設が被災するなど、県民の財産を脅かす甚大な被害が発生している。</p> <p>頻発する集中豪雨や台風等の自然災害による浸水や土砂流出等に怯えながら生活する状況であり、被災箇所の早期復旧・改修による二次災害を防ぐための対策が強く求められている。</p> <p>県におかれては、県民が安全・安心して生活できるよう、河川改修等総合的な治水対策、土砂災害対策の推進に向けた予算確保をお願いするとともに、財政措置等の支援について国との調整・要望をお願いする。</p>	協議会提案
7 7	07 土木建築局	3 観光振興の推進及び支援策の充実	(1) 土師ダム周辺のトイレの整備	<p>■土師ダム周辺のトイレの整備</p> <p>桜の名所としても知られる土師ダム湖畔は、年間15万人の入込観光客がある人気のスポットである。その周辺に、国及び県が設置されている老朽化したトイレがある。中でも、八千代湖駐車場トイレ、三田谷公園トイレは老朽化が著しく、利用者からの苦情が聞かれているため、新しい生活様式に対応した清潔な洋式トイレの整備を要望する。</p>	04 安芸高田市
7 8	07 土木建築局	4 中国自動車道の効果的な活用による地域振興	(1) 高速道路利用料金の割引制度の導入	<p>■高速道路利用料金の割引制度の導入</p> <p>中国横断自動車道尾道松江線の全線開通によって、広島県内では、山陽道と中国道の東西を走る高速道路がつながり、ヒトやモノの動きが一層活発になっている。</p> <p>過疎地域を取り巻く状況は依然として厳しいため、観光産業や企業活動などにより、継続してヒト・モノが動く仕組みづくりが必要である。過疎地域にある高速道路のインターチェンジを活用する自動車について、高速道路利用料金の割引制度の導入を求める(吉和、戸河内、広島北、千代田、高田、三次、三次東、庄原、東城のインターチェンジを活用する車両について、通行料金のインセンティブを導入する等)。</p>	協議会提案
7 9	07 土木建築局	5 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	(1) 合併支援道路網等の整備促進	<p>■合併支援道路網等の整備促進</p> <p>地域の自立・連携、地域の魅力づくりを進めるため、旧町村を連絡する道路(循環型道路)や、公共施設等の共同利用に資する道路等を整備している。引き続き、これらの整備促進・早期事業化や、整備に必要な予算の確保をお願いする。</p>	協議会提案
8 0	07 土木建築局	6 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1)-1 高規格道路江府三次道路の整備促進	<p>■高規格道路江府三次道路の整備促進</p> <p>江府三次道路は、鳥取県日野郡江府町から広島県三次市に至る延長約86kmの高規格道路で、国道183号のバイパスとしても機能している。しかしながら、広島県内の総延長約49kmのうち、供用開始されているのは「高道路」の約3kmのみとなっており、全区間の早期完成が望まれている。</p> <p>こうした中、国の直轄権限代行区間として整備を推進され、令和7年度に開通見通しが示されている全長12kmの「鍵掛峠道路」について、引き続き着実な取り組みをお願いする。</p> <p>また、西城町平子～中野区間(平子中野道路)5km等における事業着手についてお願いする。</p>	03 庄原市
8 1	07 土木建築局	6 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1)-2 高規格道路東広島高田道路の早期指定	<p>■高規格道路東広島高田道路の早期指定</p> <p>安芸高田市を横断している中国縦貫自動車道の高田ICと、東広島市の山陽自動車道の高屋ICを連絡することにより、広島県西北地区と東広島圏域との広域交流の推進、及び県中央地区と広島空港を連絡するフライト軸としての機能強化が図られるため、向原～吉田間の早期完成並びに吉田～美土里間及び東広島～向原間の「調査区間」への早期指定を要望する。</p>	04 安芸高田市
8 2	07 土木建築局	6 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(2) 広島中央フライトロードの早期整備	<p>■広島中央フライトロードの早期整備</p> <p>広島中央フライトロードは、広島空港と山陽自動車道、中国横断自動車道尾道松江線を相互に連絡する重要な路線であり、平成23年に広島空港ICから大和南ICまでの約10kmが供用開始されている。全区間の早期完成に向け、残る三原市大和町から世羅郡世羅町までの約14kmの調査区間についても、引き続き着実な整備促進を要望する。</p>	07 世羅町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
8 3	07 土木建築局	6 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(3) 広島～江津間道路の整備促進	<p>■広島～江津間道路の整備促進</p> <p>当該道路は、中国山地に隔てられた広島・島根を貫く基幹道路として、両県の人的・物的な交流促進と地域の一体的発展に寄与するものである。本道路を構成する道路のうち広島県管理のものは、主要地方道安佐豊平芸北線、国道433号、国道186号、一般県道都川中野線、主要地方道旭戸河内線及び一般県道今福芸北線であり、総延長45kmのうち約40kmは改良済みである。</p> <p>については、残る未改良区間についても、早期に整備をお願いしたい。</p>	協議会提案
8 4	07 土木建築局	7 その他の要望	(1) 橋梁長寿命化修繕計画における修繕事業実施の確実な推進	<p>■橋梁長寿命化修繕計画における修繕事業実施の確実な推進</p> <p>市が管理する老朽化した橋梁の急速な増大に対応するため、今から適時適切な維持補修を実施しなければ集中的に大規模な補修や架け替えが必要となり、今後大きな財政負担が必要となる。</p> <p>アセットマネジメントを導入して、費用の平準化及び橋梁の長寿命化を図り、市内の道路網の安全性並びに信頼性を確保するものであり、確実にこの橋梁長寿命化修繕計画を実施していくための財源確保及び技術的支援を要望する。</p> <p>橋梁点検については、5年に一度の点検が義務付けられており、毎年度多額の費用が必要となっている。自治体の負担を軽減するよう、補修工事済や健全度Ⅰの橋梁については、点検頻度や方法の見直しを行い、財政的支援についても、更なる交付金の拡充や起債措置などの財政的支援を要望する。</p>	01 府中市
8 5	07 土木建築局	7 その他の要望	(2) せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備	<p>■せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備</p> <p>せら県民公園（ふれあいの広場、自然生態の里の一部）開園により、県民のやすらぎ拠点施設として利用いただいているが、全体計画面積63haのうち整備されているのは27.2haであり、多くが山林のままである。</p> <p>せら県民公園としての機能を発揮するためには、整備されていない山林が有効活用されるとともに、より一層の安全管理が図られることが課題である。</p> <p>中国横断自動車道尾道松江線が全線開通したことにより、新たな人の流れが生まれており、この流れに対応するためにも、未供用部分の整備を含め、せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備を要望する。</p>	07 世羅町
8 6	07 土木建築局	7 その他の要望	(3) 下水道処理施設の改築更新事業に係る財政支援	<p>■下水道処理施設の改築更新事業に必要な国費支援の継続</p> <p>地方自治体の下水道事業については、人口減少等の影響により使用料収入が減少傾向にある一方で、下水道施設の経年化による維持管理や改築更新等に係る支出は増加傾向にある。このような中、改築更新事業に係る国費支援は有効な手立てであり、生活衛生の向上、また、公共用水域の保全としても防災安全対策としても重要な役割を担っている。</p> <p>平成29年度の財政制度等審議会では、下水道事業については未普及対策に重点化し、改築更新等については受益者負担の原則を強く提言しており、国もこれを受けた予算配分の方針を決定している。このことは、汚水処理施設の改築更新に係る国庫補助の大幅削減や、将来的な廃止が懸念されるものであり、公共用水域の水質汚濁防止の面から危惧されるものである。</p> <p>地方自治体を実施する下水道施設の改築更新事業については、必要な国費支援を継続するよう国への働きかけを要望する。</p>	07 世羅町
8 7	07 土木建築局	7 その他の要望	(4) 道の駅再整備に係る一体的整備	<p>■道の駅再整備に係る一体的整備</p> <p>安芸太田町の道の駅「来夢とごうち」は、建屋の老朽化や国道191号混雑等の問題に加え、道の駅と周辺施設の周遊性や各観光地へ誘導する仕掛けが乏しい。また、山間部に位置する本町の主要道路（国道191号、国道186号等）が大雨・大雪等の災害時に通行止めになった場合の代替道路が限られるため、一時的に車両を退避でき、道路利用者の安全・安心につながる最新情報を発信できる拠点が無い。</p> <p>そこで、新たな観光・産業振興の拠点として町全体の活性化に貢献すると同時に防災拠点として機能するため、道路管理者である広島県と一体的に再整備することを要望する。</p>	05 安芸太田町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
8 8	08 教育委員会	1 地域に根差した 県立高等学校の存続 を含めた教育施策の 推進と教育関係者の 確保対策の充実	(1) 教職員体制の 充実	<p>■教職員体制及び教職員定数の充実</p> <p>臨時的任用者や非常勤講師については、関係教育事務所に支援を受けて適正配置に努めているが、教職員の病休及び産休・育休取得等に伴う欠補数に対応する人材確保に大変苦慮している。とりわけ、中学校の美術・技術・家庭科の教科は極めて厳しい状況が生起している。</p> <p>児童生徒の授業を確実に実施し、校長が学校経営に専念できる教職員体制の確保に向け、人材確保に尽力しているが、情報収集も含め、管外に所属する人員への声掛けや任用は大変困難である。加えて、ICTの効果的な活用等、新しい形の学校運営を行うための人材確保も必要となってきた。</p> <p>教職員の確保は全県的な課題であることから、校長が学校経営に専念できる教職員体制の確保に向け、最大限尽力していただくとともに、県全体を把握している県教育委員会の支援は重要であることから、今後も市町の教育委員会の支援を継続していただくよう要望する。</p> <p>また、近年、若い職員の辞職が続いている。採用にあたっては、子どもへの愛情をもち、組織的に課題を解決しようとする社会性や、教科の専門性を磨き続けようとする意欲の高い教員を採用していただくよう要望する。</p> <p>また、管理職の登用について、現状のなり手不足を鑑み、管理職選考だけではなく、任命制度の導入など柔軟な選考試験制度の見直しを検討していただくよう要望する。</p>	01 府中市 02 三次市 03 庄原市 04 安芸高田市
8 9	08 教育委員会	1 地域に根差した 県立高等学校の存続 を含めた教育施策の 推進と教育関係者の 確保対策の充実	(2) ICT活用による学習への支援	<p>■ICT活用による学習への支援</p> <p>GIGAスクール構想の実現を目指したコンピューター等の整備については、新型コロナウイルス対策に関連した国予算の前倒しなどもあり、各自治体において、概ね令和2年度に整備を完了した。</p> <p>児童生徒が端末を校外に持ち出すことで、地域の中に自らの学びを発見し、生涯にわたるICT機器の活用機会につなぐ取組を進めるとともに、オンライン学習も見通して活用頻度を一層加速させている。</p> <p>これらの取組の充実には、教室での日常的な活用と挑戦が欠かせないと考えており、教職員のチャレンジングな教育活動を支援しているところである。</p> <p>今後のPC機器の更新時期が数年後に集中し、財政負担が増すことが予見される。PC機器は、その更新サイクルが短いことに加えて既存機器の廃棄費用も加算されることも踏まえると、初期整備だけでなく今後発生することが確実である更新費用についても財政措置するよう、国への要望を継続するようお願いしたい。</p>	01 府中市 02 三次市 04 安芸高田市
9 0	08 教育委員会	1 地域に根差した 県立高等学校の存続 を含めた教育施策の 推進と教育関係者の 確保対策の充実	(3) 過疎地域における高等学校配置	<p>■過疎地域における高等学校配置</p> <p>過疎地域、とりわけ市の中心部から離れた周辺部においては、人口減少・少子化が著しく、今後、そうした地域においては、高校周辺の対象生徒が全員通ったとしても広島県教育委員会が統廃合等の検討基準として示している「在学生2年連続80人以上」を満たさない高校が増える可能性がある。こうした高校の統廃合等を進めた場合、高校空白地帯ができ、入学者数が減少することによって、地域の活力低下や人口減少に拍車がかかるのではないかと危惧している。</p> <p>本市では、学校の存続に向けて、高校の魅力を高めて地域や市外県外からも選ばれる高校となるよう、学習塾や下校支援バスの運行、魅力向上コーディネーターの配置などの取組を行っている。また、中長期的な視点から、上下高校に行けば何が身につけられるか、何ができるかなどの出口戦略が重要であると考えており、大学やプロチームとの連携など、さらなる支援メニューを提案しながら、地域も巻き込んだ魅力づくりに取り組んでいく予定である。県教委としても、積極的に生徒獲得に向けた取組を行っていただきたい。</p>	01 府中市

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
9 1	08 教育委員会 【新規】	1 地域に根差した 県立高等学校の存続 を含めた教育施策の 推進と教育関係者の 確保対策の充実	(4) 中山間地域の 県立高等学校の存続 に向けた取組の支援 と新たな在り方計画 の見直しについて	<p>■中山間地域の県立高等学校の存続に向けた取組の支援と新たな在り方計画の見直しについて</p> <p>過疎化と少子化が進む本市では、東城高校、西城紫水高校の2校が、広島県教育委員会が県立高校の在り方の検討の対象とする「2年連続、全校生徒数80人未満」に該当している。</p> <p>本市は、これまでも市内の県立普通科高校を支援する団体に対して補助金を交付し、学校存続のための魅力づくりや学力向上のための取組を支援してきた。また、両校の地元では、企業による支援団体の発足や募金活動、情報発信への協力など、両校の活性化に向けた活動を活発に行っているほか、高校生によるまちづくり活動への参加や、地域とのつながりを生かした学習活動も展開されている。</p> <p>このような中、過疎化が進む中山間地域において、生徒数を基準とした統廃合が進められた場合、少子化傾向にあり公共交通機関の利便性が悪い地域においては、ますます選択の余地がなくなってしまう。</p> <p>このため、現在進められている新たな「今後の県立高等学校の在り方に係る基本計画」の策定（見直し）にあたり、一律の基準によらず、中山間地域の特性を踏まえた慎重な検討をお願いするとともに、新たな計画の施行後において、県立高校と地域との連携・協働による学習活動を評価した上で、中山間地域においても高校選択ができる環境づくりや、生徒が学びたいと思える学校の魅力づくりに積極的に取り組んでいただくようお願いする。</p>	03 庄原市
9 2	08 教育委員会	2 その他の要望	(1) 文化財保護法 に基づく保存活用計 画の策定	<p>■文化財保護法に基づく保存活用計画の策定</p> <p>特別名勝三段峡の峡内は、災害や冬季明けの融雪等の度に遊歩道の陥没や路肩の崩落が発生し復旧の間は入峡できないことから、三段峡の保存・活用の基本的な計画を広島県において作成、実施することにより、地域総がかりで三段峡を守り、活かし、存続につなげていくことが必要である。</p> <p>毎年の災害等により三段峡内の通行できない箇所が増えてきており、特に行楽シーズンに観光客を受け入れることができず、周辺の観光施設は深刻な状況となっている。広島県におかれては、三段峡保存活用計画を作成し、保存・活用に関する考え方を整理し、具体的な取組みの推進を要望する。</p>	05 安芸太田町

令和6年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
93	09 警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(1) 信号機等交通安全施設の整備促進	<p>■信号機等交通安全施設の整備促進</p> <p>交通安全推進のため、地元からの要望や整備の必要性を考慮いただき、要望信号機等交通安全施設の整備促進を要望する。</p>	協議会提案
94	09 警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(2) 警察施設の整備促進	<p>■警察施設の整備促進</p> <p>安全で安心な地域づくりのため、防犯及び防災拠点となる警察署、交番及び駐在所の果たす役割は非常に重要であり、少子高齢化が急速に進む中、地域住民の警察機関に対する期待はますます大きいものとなっている。</p> <p>しかしながら、警察施設には老朽化したものが多いため、地震等の災害発生時、警察活動に支障を生じさせることが懸念されるほか、耐震化工事が実施された施設についても、バリアフリー化やトイレの改修等が実施されていない状況である。</p> <p>引き続き、社会情勢の変化や老朽状況等を踏まえつつ、安全で機能性の高い警察施設への計画的な整備を要望する。</p>	協議会提案

令和6年度 国道・県道要望路線

1. 高規格道路

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	江府三次道路	鳥取県日野郡江府町～広島県三次市（鍵掛峠道路）	早期整備	庄原市	道路改良
2	東広島高田道路	東広島市～安芸高田市美土里町	早期整備	安芸高田市	道路改良
3	広島中央フライトロード	三原市大和町～世羅郡世羅町	早期整備	世羅町	道路改良

2. 国道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	486号	府中市父石町	早期整備	府中市	交通安全施設
2	486号	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
3	432号	府中市上下町矢野	早期整備	府中市	交通安全施設
4	486号	府中市目崎町	整備要望	府中市	交通安全施設
1	183号	三次市十日市中 （三次拡幅）	早期整備	三次市	道路改良
2	375号	三次市日下町 （引字根工区）	早期整備	三次市	交通安全施設
3	375号	三次市十日市南	早期整備	三次市	交通安全施設
4	375号	三次市三和町敷名	早期整備	三次市	交通安全施設
5	183号	三次市四拾貫町	早期整備	三次市	交通安全施設
1	314号	庄原市東城町東城～下川西（東城バイパス2工区）	早期整備	庄原市	道路改良
2	183号	庄原市西城町平子	早期整備	庄原市	交通安全施設
3	183号	庄原市西城町奥名	早期整備	庄原市	交通安全施設
4	432号	庄原市高野町新市	早期整備	庄原市	交通安全施設
5	432号	庄原市高野町	早期整備	庄原市	交通安全施設
6	183号	庄原市尾引町	早期整備	庄原市	交通安全施設
7	182号	庄原市東城町市街地（福代方面）	整備要望	庄原市	道路改良
8	432号	庄原市川手町	整備要望	庄原市	道路改良
1	54号（可部バイパス）	広島市安佐北区大林 （可部バイパス・上根バイパス接続）	早期整備	安芸高田市	道路改良
2	54号（歩道改築等交通安全施設整備）	安芸高田市八千代町勝田、安芸高田市八千代町佐々井	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
3	54号（歩道改築等交通安全施設整備）	安芸高田市吉田町中馬、安芸高田市甲田町下小原	整備要望	安芸高田市	交通安全施設
4	433号	安芸高田市高宮町佐々部	整備要望	安芸高田市	道路改良

令和6年度 国道・県道要望路線

1	191号	安芸太田町松原	早期整備	安芸太田町	道路改良
2	186号	安芸太田町中筒賀	早期整備	安芸太田町	交通安全施設
3	186号	安芸太田町下殿河内	整備要望	安芸太田町	道路改良
4	433号	安芸太田町坪野	整備要望	安芸太田町	道路改良
5	186号	安芸太田町下殿河内	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
6	186号	安芸太田町上筒賀	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
7	191号	安芸太田町松原～川手	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
8	191号	安芸太田町遊谷	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
9	191号	安芸太田町坪野～穴	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
10	433号	安芸太田町加計	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
1	186号	北広島町川小田	早期整備	北広島町	交通安全施設
2	433号	北広島町戸谷	早期整備	北広島町	道路改良
3	186号	北広島町細見	早期整備	北広島町	交通安全施設
4	433号	北広島町戸谷（堤）	整備要望	北広島町	道路改良
5	433号	北広島町下石	整備要望	北広島町	道路改良
6	433号	北広島町川戸～惣森	整備要望	北広島町	道路改良
7	186号	北広島町荒神原	整備要望	北広島町	交通安全施設
8	261号	北広島町有田 浜田八重可部線交差点	整備要望	北広島町	交差点改良
1	432号	世羅町賀茂 （賀茂バイパス）	早期整備	世羅町	道路改良
1	182号	神石高原町油木安田	早期整備	神石高原町	交通安全施設
2	182号	神石高原町坂瀬川	早期整備	神石高原町	道路改良
3	182号	神石高原町井関	早期整備	神石高原町	交通安全施設

※早期整備…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている路線及び再生改良事業により待避所設置等を行う
整備要望…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない路線

令和6年度 国道・県道要望路線

3. 主要地方道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	府中松永線 (都) 栗柄広谷線	府中市栗柄町～府中市高木町	早期整備	府中市	道路改良
2	新山府中線 (都) 栗柄広谷線	府中市高木町	早期整備	府中市	道路改良
3	府中上下線	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
1	吉舎油木線	三次市甲奴町本郷	早期整備	三次市	道路改良
2	甲山甲奴上市線	三次市甲奴町太郎丸	早期整備	三次市	道路改良
3	庄原作木線	三次市君田町石原	早期整備	三次市	交通安全施設
4	吉舎豊栄線	三次市吉舎町辻	早期整備	三次市	交通安全施設
5	三次高野線	三次市君田町泉吉田	早期整備	三次市	交通安全施設
6	世羅甲田線	三次市三和町羽出庭	早期整備	三次市	交通安全施設
7	三次庄原線	三次市三良坂町光清	早期整備	三次市	交通安全施設
1	西城比和線	庄原市比和町坊地	早期整備	庄原市	道路改良
2	足立東城線	庄原市東城町長者山	早期整備	庄原市	道路改良
3	西城比和線	庄原市西城町黒谷上	早期整備	庄原市	道路改良
4	東城西城線	庄原市東城町保田	早期整備	庄原市	道路改良
5	甲山甲奴上市線	庄原市総領町上市～抜湯	早期整備	庄原市	道路改良
6	東城西城線	庄原市東城町下森	整備要望	庄原市	道路改良
7	庄原東城線	庄原市東城町雨連	整備要望	庄原市	道路改良
1	吉田豊栄線	安芸高田市向原町戸島	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
2	広島三次線	安芸高田市向原町坂	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
3	吉田邑南線	安芸高田市吉田町千川～美土里町瀬木	整備要望	安芸高田市	交通安全施設
4	吉田邑南線	安芸高田市美土里町横田	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
5	広島三次線	安芸高田市甲田町高田原	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
6	吉田邑南線	安芸高田市美土里町北	早期整備	安芸高田市	道路改良

令和6年度 国道・県道要望路線

1	千代田八千代線	北広島町畑	早期整備	北広島町	道路改良
2	芸北大朝線	北広島町鳴滝	早期整備	北広島町	道路改良
3	安佐豊平芸北線	北広島町烏帽子	早期整備	北広島町	道路改良
4	芸北大朝線	北広島町筏津	整備要望	北広島町	道路改良
5	千代田八千代線	北広島町惣森	整備要望	北広島町	道路改良 橋梁架換
6	旭戸河内線	北広島町才乙～大利原	整備要望	北広島町	道路改良
7	浜田八重可部線	北広島町壬生 (千代田八千代線交差点)	整備要望	北広島町	交差点改良
8	安佐豊平芸北線	北広島町溝口～小原	整備要望	北広島町	路肩拡幅
1	甲山甲奴上市線	世羅町赤屋	早期整備	世羅町	道路改良
2	世羅甲田線	世羅町賀茂	早期整備	世羅町	交通安全施設
3	吉舎豊栄線	世羅町小国 冠	早期整備	世羅町	交通安全施設
4	府中世羅三和線	世羅町青近～別迫	早期整備	世羅町	道路改良
5	三次大和線	世羅町下津田	整備要望	世羅町	道路改良 交通安全施設
1	吉舎油木線	神石高原町長者原（トンネル）	早期整備	神石高原町	道路改良
2	芳井油木線	神石高原町上豊松	早期整備	神石高原町	道路改良
3	三原東城線	神石高原町福永	早期整備	神石高原町	交通安全施設
4	新市七曲西城線	神石高原町父木野	整備要望	神石高原町	道路改良

※早期整備…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている路線及び再生改良事業により待避所設置等を行う
整備要望…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない路線

令和6年度 国道・県道要望路線

4. 県道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	木野山府中線 (出口工区)	府中市出口町	早期整備	府中市	道路改良
2	新山府中線	府中市広谷町	早期整備	府中市	道路改良
3	篠根高尾線	府中市河面町	早期整備	府中市	待避所設置
4	別迫上下線	府中市上下町国留	整備要望	府中市	道路改良
5	宇賀矢野線	府中市上下町矢多田	整備要望	府中市	道路改良
1	三次江津線 (都)巴橋粟屋線)	三次市粟屋町(祝橋)	早期整備	三次市	道路改良
2	宇賀安田線	三次市甲奴町宇賀品、一宮谷～六ツ宗	早期整備	三次市	道路改良
1	比婆山公園線	庄原市西城町上尺田～上	早期整備	庄原市	道路改良
2	比婆山公園森脇線	庄原市西城町上尺田	早期整備	庄原市	道路改良
3	新市三次線	庄原市口和町永田	早期整備	庄原市	交通安全施設
4	中領家庄原線	庄原市総領町五箇	早期整備	庄原市	道路改良
5	実留春田線	庄原市春田町野本	早期整備	庄原市	道路改良
6	下千鳥小奴可停車場線	庄原市東城町内堀	早期整備	庄原市	道路改良
7	比婆山公園森脇線	庄原市比和町越原	整備要望	庄原市	道路改良
8	道後山公園線	庄原市西城町三坂	整備要望	庄原市	道路改良
9	下門田泉吉田線	庄原市高野町高暮	整備要望	庄原市	道路改良
1	原田吉田線	安芸高田市吉田町印内	早期整備	安芸高田市	道路改良
2	三次江津線	安芸高田市高宮町敷式、所木、信木、乙木	早期整備	安芸高田市	待避所設置
1	弁財天加計線	安芸太田町土居	早期整備	安芸太田町	道路改良
2	澄合豊平線	安芸太田町穴	早期整備	安芸太田町	道路改良
1	七曲千代田線	北広島町阿坂	早期整備	北広島町	交通安全施設
2	下石八重線	北広島町有間～春木	早期整備	北広島町	道路新設 橋梁架設

令和6年度 国道・県道要望路線

3	都志見千代田線	北広島町今田	早期整備	北広島町	交通安全施設
4	八幡雲耕線	北広島町東八幡原～雲耕	整備要望	北広島町	道路改良
5	都川中野線	北広島町草安	整備要望	北広島町	道路改良
6	八幡雲耕線	北広島町雲耕	整備要望	北広島町	道路改良
7	七曲千代田線	北広島町七曲	整備要望	北広島町	道路改良
8	志路原大朝線	北広島町大朝	整備要望	北広島町	線形改良
1	宇賀安田線	世羅町安田	早期整備	世羅町	道路改良
2	東上原中原線	世羅町川尻～宇津戸	早期整備	世羅町	交通安全施設
3	徳市津口線	世羅町黒淵	整備要望	世羅町	道路改良
4	別迫上下線	世羅町青近	整備要望	世羅町	道路改良
5	中安田田打線	世羅町田打～重永	整備要望	世羅町	交通安全施設
1	草木高光線	神石高原町高光	早期整備	神石高原町	道路改良
2	木割谷小吹線	神石高原町近田	早期整備	神石高原町	道路改良
3	三和油木線	神石高原町安田	早期整備	神石高原町	道路改良
4	帝釈峡井関線	神石高原町阿下	整備要望	神石高原町	道路改良
5	牧油木線	神石高原町油木	整備要望	神石高原町	道路改良
6	前原谷仙養線	神石高原町笹尾	整備要望	神石高原町	道路改良
7	原谷神石線	神石高原町福永	整備要望	神石高原町	道路改良
8	三和油木線	神石高原町広石	整備要望	神石高原町	道路改良

※早期整備・・・「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている路線及び再生改良事業により待避所設置等を行う
 整備要望・・・「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない路線

令和6年度 改修要望河川(砂防河川を除く)

5. 河川 (砂防河川を除く)

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 御調川	府中市	早期改修	府中市父石町 ~ 府中市篠根町
1	一級河川 国兼川	三次市	早期改修	三次市和知町
2	一級河川 大谷川	三次市	早期改修	三次市畠敷町
3	一級河川 板木川	三次市	早期改修	三次市下志和地町
4	一級河川 片野川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
5	一級河川 馬洗川	三次市	早期改修	三次市吉舎町丸田
6	一級河川 西城川	三次市	早期改修	三次市西河内町
7	一級河川 馬洗川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
8	一級河川 芋面川	三次市	早期改修	三次市廻神町
1	一級河川 成羽川	庄原市	早期改修	庄原市東城町 五反田橋上流
2	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市本町~高町
3	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市西城町(可愛橋)~川西町
4	一級河川 国兼川	庄原市	早期改修	三次市向江田町~庄原市七塚町
5	一級河川 成羽川	庄原市	整備要望	庄原市東城町小奴可
1	一級河川 大土川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町高田原
2	一級河川 多治比川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市吉田町多治比、吉田
3	一級河川 本村川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町上甲立
4	一級河川 生田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町丸原、船木、佐々部
5	一級河川 山田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町上小原
6	一級河川 油川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町中馬
7	一級河川 見坂川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町長田、保垣
8	一級河川 今井谷川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町下甲立
9	一級河川 戸島川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町戸島
10	一級河川 房後川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町房後
11	一級河川 田草川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町川根

12	一級河川 三篠川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市向原町長田、坂
13	一級河川 大土川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町高原
1	一級河川 丁川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町加計
2	一級河川 筒賀川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町上筒賀
3	一級河川 西宗川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町穴
1	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町川戸
2	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町新庄
3	一級河川 志路原川	北広島町	早期改修	北広島町春木
4	一級河川 小河内川	北広島町	早期改修	北広島町今吉田
5	一級河川 都合谷川	北広島町	整備要望	北広島町本地
6	一級河川 江の川	北広島町	整備要望	北広島町大朝
7	一級河川 江の川	北広島町	整備要望	北広島町惣森
1	一級河川 宇津戸川	世羅町	早期改修	世羅町宇津戸
2	一級河川 神崎川	世羅町	早期改修	世羅町東神崎
3	一級河川 矢熊川	世羅町	整備要望	世羅町宇津戸
4	一級河川 美波羅川	世羅町	整備要望	世羅町黒川
5	一級河川 芦田川	世羅町	整備要望	世羅町賀茂・川尻京丸～三郎丸
6	一級河川 田打川	世羅町	整備要望	世羅町重永
1	一級河川 阿下川	神石高原町	早期改修	神石高原町阿下

※早期改修・・・「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている河川及び災害等により緊急的に実施している箇所（多治比川）
 整備要望・・・「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない河川

6. 砂防指定地内河川

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	宮ノ間川	府中市	早期整備	府中市河佐町
2	観音谷川	府中市	早期整備	府中市広谷町
3	大畔谷川	府中市	早期整備	府中市上下町上下
4	僧殿川	府中市	早期整備	府中市僧殿町
5	四日市川	府中市	早期整備	府中市栗柄町
6	蔭地川	府中市	早期整備	府中市篠根町
7	石ヶ宇津川	府中市	早期整備	府中市木野山町
1	便坂川	三次市	早期整備	三次市作木町上作木
2	日南川	三次市	早期整備	三次市三良坂町日南
3	寺戸下川	三次市	早期整備	三次市三次町寺戸
4	常清滝川	三次市	早期整備	三次市作木町下作木
5	桜谷川	三次市	早期整備	三次市吉舎町吉舎
6	西野下奥谷川	三次市	早期整備	三次市甲奴町西野下
7	天楽川1号	三次市	早期整備	三次市作木町下作木
8	鍋屋谷川	三次市	早期整備	三次市粟屋町中ノ村
9	川東川2号	三次市	早期整備	三次市君田町藤兼
10	恵木谷川	三次市	早期整備	三次市畠敷町
11	中ノ村川(27)	三次市	早期整備	三次市粟屋町中ノ村
12	上布野川	三次市	早期整備	三次市布野町上布野
1	市場川	庄原市	早期改修	庄原市高町
2	大内谷川	庄原市	早期改修	庄原市濁川町
3	下領家右下谷①	庄原市	早期改修	庄原市総領町
4	神宮寺川	庄原市	早期改修	庄原市口和町
5	学恩寺川	庄原市	早期改修	庄原市東城町
6	宮奥谷川	庄原市	早期改修	庄原市比和町
7	高橋川	庄原市	早期改修	庄原市高町
8	忍地沖川	庄原市	早期改修	庄原市比和町
9	千代谷川	庄原市	早期改修	庄原市西城町

10	上本谷川	庄原市	早期改修	庄原市口和町
1	外掘川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町外掘
2	小原川	安芸高田市	早期整備	安芸高田市吉田町入江
3	平林川	安芸高田市	早期整備	安芸高田市向原町坂
1	井仁口川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町中筒賀
2	小僧津川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町昌原
3	宇佐谷川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町坪野
4	青ヶ迫川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町上殿
5	坪野川	安芸太田町	整備要望	安芸太田町坪野
6	奥の畑谷川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町加計
7	大歳谷川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町上筒賀
1	伊勢坊谷川	北広島町	早期整備	北広島町新光
2	海見山川	北広島町	早期整備	北広島町本地
3	火の山川	北広島町	早期整備	北広島町中山
4	滝脇川	北広島町	早期整備	北広島町阿坂
5	門前川	北広島町	早期整備	北広島町大塚
6	広能川	北広島町	早期整備	北広島町本地
7	木次川	北広島町	早期整備	北広島町木次
1	弁財天川	世羅町	早期整備	世羅町宇津戸
1	西父木野川支川3	神石高原町	早期整備	神石高原町父木野

※早期改修…「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている河川
 整備要望…「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない河川

